- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	パシフィックパワー株式会社 代表取締役 合津美智子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 自治体新電力の エネルギーコンサ	立ち上げ、運営支援 ルティング		

	名称		電力マネジメント部
報告書の		電話番号	03-5244-5423
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアトレス	contact@de-power.co.jp
	名称		電力マネジメント部
公表の	連絡先	電話番号	03-5244-5423
担当部署		ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアトレス	contact@de-power.co.jp

(1) I' VOUINTEE			
公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	✓ ホームページで公表	アドレス:	https://pacific-power.co.jp/
	□窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
公表方法		閲覧可能時間	
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.11	1.38

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.251	0.168
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.665	0.476

把握	率
	100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2016年より太陽光発電所より電源の調達をしています。

2022年3月に非FIT太陽光発電所を買取ました。 今後も、非FIT太陽光の導入や環境価値取引によるCO2削減に取り組みます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	3,943	46.76%	4,295	52.35%	
(FIT電気)	3,943	46.76%	4,292	52.31%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

F	ΊΤ発	電州	いりの	調達を	ど打つ	てし	ハます	- 。
r	II 発	電別な	1700)	前達を	と打つ	(1	\ \\\	9

- 自営線によるマイクログリッドの取組。
- 自治体新電力による再生可能エネルギーの地産地消。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	その具体的な利用促進 ^が	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
現在、未利用エネルキ	ギー等の電気の調達は	しておりません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電所を所有して	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	で者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る抗	昔置の進捗状況	
・弊社が電力供給する 中です。	5需要者に対して、運用	面での省エネルギー対	†策をアドバイス、コンサ	ルティングすることを検討
(4) その他の地球温	L暖化対策に係る措置の	進捗状況		
・自治体の省エネ、エ	ネルギーの効率利用を	支援する事業を行って	おります。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	係数 再工ネ利用率 環境価値利用率	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後	700排出区粉笙/	ァ 伛 ス 町 細 宝 縖)

CO2排出係数を変動させたメニューは設定しておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社 代表取締役 佐藤 基嗣
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪府門真市大字門真1006番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	オフィスビルへの ・都内への電力供)電力供給を行ってい 給開始は、2008年 月には小売電気事業		

	名称		グローバル調達本部 調達オペレーションセンター 間接材購買部 エネルギー購買課
報告書の	報告書の	電話番号	080-3355-8706
担当部署	理給先しアクンミリ番号		06-6937-7229
			denki@gg.jp.panasonic.com
		名称	グローバル調達本部 調達オペレーションセンター 間接材購買部 エネルギー購買課
公表の		電話番号	080-3355-8706
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	06-6937-7229
			denki@gg.jp.panasonic.com

公表期間	2022 年 09	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	担当部署へ問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.93	0.57

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.291	0.242
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.211

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・継続して太陽光発電所からの電力買取を行い、再生可能エネルギー由来の電力を確保しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	2,209	33.34%	944	40.22%	
(FIT電気)	2,209	33.34%	944	40.22%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社発電所として再生可能エネルギーによる発電はありませんが、固定買取期間が終了する低圧に関し継続的に調達できるように対応を検討しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

	・度の美績	削牛皮	まの美績			
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)			
0			0.00%			
(未利用エネルギー)	<u>■■■■</u> 等の具体的な利用促進	■ 対策の取組実績、開発	(の実績等)			
	(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等) 未利用エネルギーで発電された電力の調達を検討していきます。					
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況				
•自社火力発電設備	なし					
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況			
 ・各月の電気料金請求時に、電気使用実績のうちの昼間電力量を明記し、電力需給バランスを意識したエネルギー管理の一助としてお知らせしています。 ・環境省や経済産業省、また東京都の環境関連政策に関する情報収集に努め、需要家に提供していきます。 ・弊社太陽光発電システムを需要者にも提案していきます。 						
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の)進捗状況				
	ー由来電力の調達を推議 「証書やJクレジットの調説					

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率・利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	ı	ı	-	-	1	_
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
			_			_
			_			_

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社花巻銀河パワー 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	岩手県花巻市大畑第9地割92番地24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)			ブループ会社である「株: オマス)を地方公共施設	

	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
報告書の		電話番号	03-6361-6820
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	takeei-denki@takeei.co.jp
	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
公表の		電話番号	03-6361-6820
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	takeei-denki@takeei.co.jp

(1) IV COUNTED			
公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	✓ ホームページで公表	アドレス:	http://ginga-power.co.jp/about/index.html
	□窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
公表方法		閲覧可能時間	
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.51	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.040	0.015
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.429	0.437

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	11,824	91.40%	2,002	96.55%	
(FIT電気)	11,575	89.48%	1,859	89.64%	

1	田州司船よう	11だーの	日んかりょうチ	1田/史/年549	6の取組実績、	開発の実績等
1	一十二 り 肥ーイ	シレイ・リン	六十十十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	」用促進別り	R VノAXがLL JC が貝、	川光ツ天順守

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達するよう計画しております。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特になし	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所の所有は	はありません。
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
お客様に合わせた省	`エネのご提案等を行っていきます。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の進捗状況
クールビズの実施をし	しております。

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ハルエネ 代表取締役 山口 亜里
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区西池袋一丁目4番10号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•電気小売事業及	びその付帯事業。		

	名称		商品企画部
報告書の		電話番号	03-6773-4714
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@haluene.co.jp
	名称		商品企画部
公表の	連絡先	電話番号	03-6773-4714
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@haluene.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	担当部署にて適宜開示致します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	139.25	136.92

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

0.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.470	0.453
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.373	0.365

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達先に確認しましたが確認が取れなかったため、把握率が100を下回っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・かつりり	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

再生エネルギーからの電力調達を検討いたしました。	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等の具	具体的な利用促進対策の取組	且実績、開発の実績等)		
今後、未利用エネルギーの	O利用を検討致しております。			
(2) 火力発電所における	熱効率の向上に係る措置の	進捗状況		
弊社では火力発電所を保	有しておりません。			
(3) 都内の電気需要者へ	への地球温暖化の対策の働き	かけに係る措置の進物		
需要家自身が使用電力量	を見える化できるシステムを打	推進致しました。		
(4) その他の地球温暖化	之対策に係る措置の進捗状況			
ペーパレス会議、エアコン	の設定温度を上げる等、地球	^{ኛ温暖化対策に取り組み}	ょました。	

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	ı	ı	-	-	-
メニューC	-	ı	ı	-	-	-
	_	ı	1			
	-	-	-			
	-	1	ı			
	-	-	-			
	-	1	ı			
	_	ı	1			
	_	ı	ı			

メニュー別調整を	夏002排山徐毅	.寺に徐る取組ま	- 利力		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社パルシステム電力 代表取締役社長 大安 さとる
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力) ☑	低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	パルシステムの会員 ・100%子会社にて、 ・電源に関しては、 能エネルギー(太陽	員生協組合員へ電 太陽光の発電事業 脱原発の立場で、よ 場光、水力、バイオマ	レープの需要家(店舗・配送セカ小売事業を展開しております (4基・計1,563kW)を展開して 地域社会の経済にも有益になる マス、地熱、風力等)を調達し、 能な社会を目指しています。	ています。 るような再生可

		名称	新電力事業部
報告書の		電話番号	03-6205-6688
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3200-6135
		電子メールアトレス	shindenryoku@pal.or.jp
		名称	同上
公表の		電話番号	同上
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

公表期間	2022 年 12	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあった際に個別対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	14.97	5.94

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.237	0.085
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.470	0.658

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー	·(卒FIT電源)	の発電した	を電力調達を	・行いま1	to
-----------	-----------	-------	--------	-------	----

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	30,249	47.91%	46,712	67.04%	
(FIT電気)	30,233	47.89%	46,699	67.02%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しており、他社所有の発電所も含め、FIT電気(再生可能エネルギー)&再生可能エネルギーを288,587千kWh調達しています。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00	\(\theta\)	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	進対策の取組実績、開発	色の実績等)	•
該当なし				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に	二係る措置の進捗状況		
該当なし				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	の対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
・節電、省エネの情報	B発信を定期的に広報	地球温暖化対策推進の み物にて提供しています。 ンの取り組みを開始しま		- o
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置	置の進捗状況		
		しており、定着しており。 そめており、定着しており		

	前々	々年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	(kg-CO ₂ /	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社パワー・オプティマイザー 代表取締役 田川 周作
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	秋田県秋田市山王中園町9-12-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	供給を行っておりる	ます。 低圧供給も開始しま と同様です)	L州管内にて高圧の需 ミした。	要者を対象に電気の

		名称	株式会社パワー・オプティマイザー 需給管理部
報告書の		電話番号	03-4400-1796
担当部署			03-4405-9596
電		電子メールアトレス	jukyu@optimizer.co.jp/contact@poweroptimizer.co.jp
	名称		株式会社パワー・オプティマイザー 需給管理部
公表の		電話番号	03-4400-1796
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアトレス	jukyu@optimizer.co.jp/contact@poweroptimizer.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
公表方法		所在地:
		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.78	3.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.471	0.522

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2017年以降、需要家が自ら実績値を確認し、電力使用を低減するwebサービスを需要家に提供している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・かつりり	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

特になし			

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
現在、未利用エネル・	ギーを活用した発電所に	は利用しておりません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
現在、弊社にて火力	発電所は所有しておりま	せん。		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対	対策の働きかけに係る拮	昔置の進捗状況	
需要者様の省エネ対	†策にご利用いただくよう	、電気の使用状況が確	認できるwebシステムを	リリースしています。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置 <i>の</i>	進捗状況		
・発電施設を持たなV ・オフィスでの節電、I	ヽ事業者として、電源の∮ LED照明の導入	負担を減らすべく余剰イ	ンバランスの削減に努る	かています

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	-	-	-	_
メニューB	ı	ı	-	-	ı	_
メニューC	1	-	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
		-	_		-	_

(メニュー別調整後	CO2排出係数等に係	系る取組実績)		
無し				
//// C				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	パワーネクスト株式会社 代表取締役 八木敏之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千葉県千葉市中央区中央3-5-1 千葉中央トーセイビル2F-A

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		売電気事業者の需	力の販売ではなく、小売 給管理等に係る業務代	

		名称	マーケティング部営業課	
報告書の	電話番号		043-215-7347	
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	043-215-8198	
		電子メールアトレス	eigyoka@power-next.co.jp	
		名称	マーケティング部営業課	
公表の		電話番号	043-215-7347	
担当部署連	連絡先	ファクシミリ番号	043-215-8198	
		電子メールアトレス	eigyoka@power-next.co.jp	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	お問い合わせに対し、個別に対応します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 手t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.50

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.030
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.000

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は、小売り販売ではなく、小売電気事業者の需給管理等代行を主サービスとしております。この度、報告書提出の対象となった理由として、一昨年度、昨年度の市場高騰により一時的に供給することが不可能になった小売電気事業者の需要家において、当該小売電気事業者の経営状況が改善するまで当社が代わりに供給するに至ったためでであり、1年程度で当該小売電気事業者の経営状況が改善し供給再開の見込が立ったため、今年度8月中旬をもってすべての需要家は当該小売電気事業者に戻るに至りました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

先に述べたとおり、基本的に当社では小売電気事業者の需給管理等を実施しております。従って、当社と して再エネの促進対策はしておりませんが、太陽光発電などを主に発電管理サービスの依頼が増加する と予想しております。そこで、発電予測の精度向上に資するシステム開発を図っているところです。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

	_	0	0.00%	
(未利用エネルギー	- 等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	D実績等)	
特にありません。				
(2) 火力発電所に	こおける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
火力発電所を有して	ておりません。			
(3) 都内の電気需	言要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る指		
来の小売電気事業	者に戻ることが決定してお	おります。 仮に、 当社が者	らり、かつ、当該需要先も、 8内に向けた供給を本格的 売等を検討したいと考えて	に開始する際は、
(4) その他の地球	え温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
えております。また、 ので、太陽光発電が	、当社は基本的に小売販	売ではなく、小売電気事	り、今後、広く非化石価値 業者の業務代行サービス >売電気事業者が再エネを	を主力としております

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)			

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	バンプーパワートレーディング合同会社 職務執行者 井土 光夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区霞が関3-2-5霞が関ビルディング33階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	▽特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	1. 電気の供給・販 2. 排出権の取得・ 3. 各種デリバティ 4. 前各号に関する 5. 前各号に関する	売買 ブ取引 Sコンサルティング及	び技術・ノウハウの販売	

		名称	電力取引事業部
報告書の		電話番号	03-6205-4665
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6205-4689
		電子メールアトレス	trading@bppt-supply.com
	名称		電力取引事業部
公表の	公表の	電話番号	03-6205-4665
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	03-6205-4689
	電子メールアトレス	trading@bppt-supply.com	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署に問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO2)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.62	16.80

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.253
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.441	0.192

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在は市場からの電源調達が主ですが、調整後排出係数を下げるため、Jクレジットや非化石価値証書 等の購入を積極的に行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社としての供給実績はございませんが、グループ会社においてFITの太陽光発電を多数開発・保有しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

	0.00%		
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進が	対策の取組実績、開発に	の実績等)
	備を保有していないため、 エネルギーを利用して引		使用することができませんが、Jクレジットや非化石 低減に注力します。
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況	
弊社は火力発電所を	を保有しておりません。		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る抗	#置の進捗状況
ます。この機器を設置			ー」を活用した電力管理サービスを提供しており)電力データをリアルタイムで確認することがで
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	り進捗状況	
自社発電設備を持たます。	こないことから、二酸化炭	:素排出係数の低い発電	言事業者からの調達割合を高めていき

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%	
メニューA	-	-	1	-	-	-
メニューB	-	-	1	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
			-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)						

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社PinT 代表取締役 金井邦昌
	東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル21階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無	
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力) ☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	2. ガス小売事業 東京ガス株式会 ア、大阪ガス株式 供給を行っており 3. 電気通信事業 NTT東日本エリン おります。 4. エネルギー関連	社の供給エリア(東東会社提供のエリア(東東ます。 ア・NTT西日本エリア	て電気供給を行っております。 京地区等)、東邦ガス株式会社の供給エリ 西播磨サテライトエリアを除く)においてガス でおいて電気通信サービスの提供を行って 反売 ービスの企画・販売を行っております。

	名称		企画本部
報告書の		電話番号	03-4400-1144
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6372-3244
		電子メールアトレス	denki@pintinc.jp
	名称		企画本部
公表の	連絡先	電話番号	03-4400-1144
担当部署		ファクシミリ番号	03-6372-3244
		電子メールアトレス	denki@pintinc.jp

公表期間	2022 年 08	月 31 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	✓ ホームページで公表	アドレス: https://pintinc.jp/
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	41.24	42.71

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.514	0.460
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.459	0.404

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー普及促進に資するサービス企画・電源調達を含め、CO2排出係数の改善に取り組んでまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では実績はございませんが、引き続き再生可能エネルギー普及促進に資するサービス企画・電源調達の検討に取り組んでまいります。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利	用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
	点では実績はございませんが、未利用エネルギーの利用に努めている事業者からの調達についても引き続き検 こまいりたいと考えております。
(2)	火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力系	発電所は所有しておりません。
(3) 4	都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
	可能エネルギー普及促進や電気自動車の普及促進等に資するサービス企画についても引き続き検討してまい と考えております。
(4)	その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
資料等	等のペーパーレス化を実施しております。

	前々	年度	年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	東日本ガス株式会社 代表取締役 村松 俊二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	茨城県取手市井野32番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	□ 高圧	② 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2019年1月以降、 小売事業を展開		用されている家庭用のお	客さまを中心に、電力

		名称	経営企画部
報告書の	報告書の	電話番号	0297-72-3166
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0297-73-5279
		電子メールアトレス	sysdevadmin@nichigas.co.jp
		名称	経営企画部
公表の		電話番号	0297-72-3166
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	0297-73-5279
		電子メールアトレス	sysdevadmin@nichigas.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署への問い合わせに対し回答

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.96	1.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.462	0.514
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.407	0.458

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2022年2月から非FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー100%の電気の販売を開始しております。

※実績が計上されたのは、2022年4月からとなります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(千kWh)	(%)	(千kWh)	(%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進:	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
前年度は具体的な取	組は行っておりませんス	が、今後、検討して参りる	ます。	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
火力発電所は所有し	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係るキ	昔置の進捗状況	
2022年2月から非FIT	非化石証書による再生	可能エネルギー100%	の電気の販売を開始し	ております。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	D進捗状況		
す。現在、徐々にEV ギーの最適利用とCO ・5月から9月の夏季類	自動車の導入もすすめ D2削減をすすめており 期間はクールビズを実施	ており、同時に営業所に ます。 近しを毎年継続、空調利	EV充電器を設置する、 用のエネルギーの削減	

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	-	-	-	_
メニューB	ı	ı	-	-	ı	_
メニューC	1	-	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
		-	_		-	_

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

2022年2月から非FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー100%の料金メニューを作成し提供。提供開始から順調に供給件数を伸ばしています。※実績が計上されたのは、2022年4月からとなります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	日高都市ガス株式会社 代表取締役社長 和井田 高史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県日高市下鹿山473

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電力小売事業 専売りを目的とした	확社は、一般家庭や 電力小売事業を実施	小規模な事務所といっ? 返しています。	た需要家などへの小

	名称		営業統括部兼経営企画室
公表の 知当郊園	電 話 番 号		042-989-4041
	連絡先	ファクシミリ番号	042-989-2797
		電子メールアトレス	information@ht-gas.co.jp
	名称		営業統括部兼経営企画室
		電話番号	042-989-4041
	連絡先	ファクシミリ番号	042-989-2797
		電子メールアトレス	information@ht-gas.co.jp

公表期間	2021 年 10 月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	☑ ホームページで公表 アドレス: https://www.ht-gas.co.jp
	□ 窓口での閲覧 閲覧場所:
	所在地:
公表方法	閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等) 冊子名:
	入手方法:
	□その他

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.277	0.276

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度	の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、	代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工
場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来	たるよう努めました。

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。	(2)	火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。			
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。			
目在にて火刀発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。	 - 1 ()		
	目社	にて火力発電所を有していないため、熱効率同上の措置及び進捗はありません。	

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	日立造船株式会社 取締役社長 三野 禎男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪市住之江区南港北1丁目7番89号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・発電事業 当社は茨城に約23 会社へ卸販売して: バックアップとして一・その他	3万kWのLNG火力をおり、当社小売電気 おり、当社小売電気 一部電力を供給して	した小売電気事業を行 を有しておりますが、これ (事業には廃棄物発電。 (います。 重情報を提供しています	れらは主に他の電力 より調達した電力の

名称		名称	環境事業本部 小売電気事業部
報告書の		電話番号	03-6404-0832
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6404-0839
	電子メールアトレス		hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp
	名称		環境事業本部 小売電気事業部
公表の		電話番号	03-6404-0832
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアトレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	日立造船株式会社
		所在地:	東京都品川区南大井6-26-3
公表方法		閲覧可能時間	平日 9:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.56	41.54

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.005	0.179
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.010
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.157

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源構成(全国ベース)の約70%を廃棄物発電より調達しておりますが、前年度より供給電力量が増加したことと、それに伴って卸電力取引所からの電源調達が増加したことにより温室効果ガスの量、排出係数が増加しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	37,661	31.32%	48,873	21.05%	
(FIT電気)	31,335	26.06%	29,036	12.51%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約70%をその一部が再生可能エネルギーである廃棄物発電より調達することにより再生可能エネルギーの供給拡大に努めましたが、供給電力量が増加して卸電力取引所からの電源調達が増加したことにより利用率は減少しました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
65,563	54.52%	109,666	47.25%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約70%をその	一部が未利用エネルギーであ	る廃棄物発電より調達すること	トにより未利用エ
ネルギーの利用促進に努めました。	Hirt 2111 4214		2. 0.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
170 (07/19/11/22/12/39/35/27/28			

(2)	火力発電所	rにおけ	ろ熱効率の	向の	上に係	ろ措置	の進捗状況
(2)							

当社には、茨城に2号機、3号機と2系統の発電設備(LNG火力2機、出力計;23万kW)を保有しており、これらは他の 小売電気事業者へ販売しておりますが、以下の状況でした。

・省エネ活動により、補機の運転時間見直しを行い、削減電力の削減を行いましたが、発電設備全体として、 効率のよい2号機の定格運転時間の増加及び、3号機の起動発停が増加した影響で、前年度比0.1%増加となり ました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さま専用ホームページを通じて省エネ誘導情報の発信(デマンドの見える化、管理使用量超過メール発信等)を 行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- •アドプトフォレスト活動に参加
- ・環境・社会報告書の発行
- •ウォームビズ・クールビズ
- ・廃棄物発生量削減、リサイクル率向上

	前々年度			前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ系環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	-	-	1			
	ı	ı	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	1			
	-	-	1			
		-	_		-	_

() -	ロロ書田事を公	CO. HEILIE	*LK*) テ はっ	中心口中(主)
(メニュー	- 別 : 調 寒 谷	COo排出係為	対等に移る	(配組主婦)

メニュー別調整後CO2係数は採用しませんでした。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ヒューリックプロパティソリューション株式会社 代表取締役社長 浦谷 健史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 ヒューリックグル・ 「ヒューリックが開	ープ完結型の事業モ	発電所からの発電を全	

	名称		新事業推進部
報告書の		電話番号	03-5623-8090
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5623-8096
		電子メールアトレス	pps@hulicprs.co.jp
	名称		新事業推進部
公表の		電話番号	03-5623-8090
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5623-8096
		電子メールアトレス	pps@hulicprs.co.jp

(1) - 1/9 (1)(00+1)(1) 11 12 22		
公表期間	2022 年 09	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	問合せあった場合は、新事業推進部にて適宜公表

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.63	8.95

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.335	0.298
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.417	0.478

把握率	
100.009	6

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電所(FIT電源)から特定卸し電力の活用: 3ヶ所 (パワコン容量:2.2MW)・非FIT電源の太陽光発電所からの調達: 17ヶ所 (パワコン容量:18MW)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	2,969	21.48%	10,586	35.27%	
(FIT電気)	2,201	15.92%	2,184	7.28%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・太陽光発電所(FIT電源)から特定卸し電力の活用: 3ヶ所 (パワコン容量:2.2MW)・非FIT電源の太陽光発電所からの調達: 17ヶ所 (パワコン容量:18MW)

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等) なし

なし 	
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
火力発電所を所有しておりません。	

- (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
- ・主要なビルの管理会社にはエネルギー使用の合理化に関する指針エネルギー管理標準」を配布し、省エネ活動の推進・管理徹底を行っています。
- ・また、全ビルの管理会社に対して、電気使用量の見える化システムサービスを提供しており、省エネルギーの促進 に役立てて頂いております。
- (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
- ・当社の電気供給先は、原則、親会社であるヒューリックに限定しておりますが、そのヒューリックにおいて下記目標を 掲出
- 2025年 RE100達成
- 2050年 全保有ビル(*1)においてCO2排出量ゼロ
- ・上記スキームの骨子として、必要な電気供給量と同等分を、ヒューリックが新規に開発する非FIT電源(太陽光発電所)で発電し、当社を通じて再生可能エネルギーとして、需要家へ供給するもの。 (2020年12月7日ニュースリリースにて)
- (*1)ヒューリックがエネルギー管理権限を有さない一棟貸、住宅系、非幹事共有物件等を除く。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ利用率・ 環境価値利用率(%) 調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 環境価値利用率(%)		再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)		
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ファミリーネット・ジャパン 代表取締役 黒川 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー29階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 主な供給先 [高圧] 一括受電マンション 事業用施設 [低圧] マンション共用部 戸建住宅 事業所			

	名称		株式会社ファミリーネット・ジャパン エネルギー事業部
報告書の	電話番号		03-6759-2917
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	03-6759-2201
	電子メー		esp@ml.fnj.co.jp
	名称		株式会社ファミリーネット・ジャパン エネルギー事業部
公表の		電話番号	03-6759-2917
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6759-2201
		電子メールアトレス	esp@ml.fnj.co.jp

(1) I' NULLING BY		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	電話での問合せに随時対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.49	4.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.419	0.401
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.392	0.395

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・CO2排出係数削減のため、卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電気)の買取り・証書化を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	329	3.07%	944	8.05%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電気)の買取り・証書化を行っております。

・販売先のニーズに応じて、環境価値付き電力メニューを提案いたします。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

前々年	度の実績	前年度	の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー)	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	•
自社発電施設を保有	す しておらず、現時点で <i>に</i>	は未利用エネルギーの利	利用を検討しておりませ	ん。
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
自社等で保有する火力発電所はございません。				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	昔置の進捗状況	
	☆剰電力(非FIT非化石) ぶじて、環境価値付き電			
(4) その他の地球流	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
クールビズや夕方の				

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	ı	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	1	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			

()	DUBER #470	a Hiller W. H	シードッティロサゲン
(メニュー	一川調整後(() 9和E出华郊当	に 係る取組 宝績)

卒FITで買取った非FIT非化石電気を証書化し、ゼロエミ価値(実質CO2排出量ゼロ)として小売活用しています

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ファラデー 代表取締役 久保田 祥子
	大阪府大阪市中央区谷町5丁目6-12 新野村ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無	
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	② 低圧(電力) ② 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		7ィスビル等の高圧需 業を行っております。	言要家や、一般住宅、店舗等の低圧需要家

	名称		新電力事業部
報告書の	連絡先	電話番号	06-7777-3388
担当部署		ファクシミリ番号	06-7657-4076
		電子メールアトレス	pps@faradaycorp.co.jp
	名称		新電力事業部
公表の	連絡先	電話番号	06-7777-3388
担当部署		ファクシミリ番号	06-7657-4076
		電子メールアトレス	pps@faradaycorp.co.jp

公表期間	2022 年 09	月 12 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署で適宜開示します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

		(
項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.455
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.399

(井川は米の水は)は日福本(より)なた日	体的な対策の取組実績及びその効果)
(排出後級の削減日標達放に回けた具	・14年ルよれ東の取組美額及()をの効果)
	(11 11 00 00 4) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

・特にありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1	1	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

特にありません。			
----------------------------	--	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
_	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
・特にありません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
・弊社で火力発電所は有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
・特にありません。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
・特にありません。

	前々年度			前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

		1.11		1
(メー -	- 引調救終	こつが出てる数:	等に係る取組3	主(春)

特にありません。			

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社V-Power 代表取締役 小室 正則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区東品川三丁目6番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無	
都内供給区分	☑特別高圧 ☑	万 高圧	② 低圧(電力) ② 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	目的とした発電事業を ・発電事業 小売電気事業実施の ガソーラー発電所を所 ギーについても開発を 関係会社「株式会社は 需給逼迫時等に(需要 ります。	を実施します。 かために、親会社「 が有しております。 を検討中。 おおたローカルエ 要の増減あるいは	要家など電力自由化対象事業所への小売を「株式会社レスターホールディングス」にて、メバイオマス、水力といった再生可能エネルーナジー」にて、ガスエンジンを所有しており、は自然エネルギーの増減に対し)活用しておエネルギー地産地消サポートをすすめてま

		名称	株式会社V-Power
報告書の		電話番号	03-3458-4745
担当部署連絡先ファクシ		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアトレス	vp.center@v-power.co.jp
		名称	株式会社V-Power
公表の		電話番号	03-3458-4745
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアトレス	vp.center@v-power.co.jp

(4) 一年 (4) 一年 (4) 日本 (
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日	
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	□窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
公表方法		閲覧可能時間	
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☑ その他	担当部署へ問合せ	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.78	4.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.283	0.339
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.187	0.400
調整後CO ₂ 排出係数	0.400	0.423

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所からの受電を主とし、ごみ発電の入札に積極的に参加して、CO2排出係数の削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	10,950	35.28%	3,962	27.38%
(FIT電気)	10,600	34.15%	3,763	26.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーの弊社買取量(全国)は34,704千kWhになり、都内での利用量は3,962千kWhになります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績			前年度の実績		
利用量 (千kWh)		利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
2	2,141	6.90%	298	2.06%	

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
2,141	6.90%	298	2.06%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進.	対策の取組実績、開発	の実績等)	

2,141	6.90%	298	2.06%	
(未利用エネルギー等	の具体的な利用促進対	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
・清掃工場のごみ発電	所により調達し、都内の	の利用量は298千kWhと	となりました。	
(2) 火力発電所にお	ける熱効率の向上に係	え措置の進捗状況		
子会社「株式会社おおい出力を維持させること			3)を所有しており、稼動	の際には定格出力に近
(3) 都内の電気需要	者への地球温暖化の対	対策の働きかけに係る技	昔置の進捗状況	
・弊社親会社の株式会 す。	社レスターホールディ	ングスでは、都内の顧?	客に対し、省エネ製品の)情報提供を行っておりま
(4) その他の地球温暖	暖化対策に係る措置の	進捗状況		
ごう」のスローガンのもと 具体的には、電気代の	と、CO2排出量の削減を 削減・廃棄物の削減や	を実施中。 と、社有車の保有台数を	を維持しており、「全社員 を削減し、ガソリンの使月 爰化防止に向かって社」	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	1	-	_	-	-	-
メニューB	ı	ı	-	0.000	57.92%	57.92%
メニューC	1	-	-	0.470	3.46%	0.07%
	-	-	1			
	-	-	1			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
			_			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

メニューAは卒FIT(非FIT非化石証書)を割り当て、CO2排出係数を削減しておりますが、都内の需要家はご

ざいません。 メニューBはFIT非化石証書、ごみ発等(非FIT非化石証書)を割り当てCO2排出係数を0.000kg-CO2/kWhまで削減しております。メニューCは残差分になります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	フィンテックラボ協同組合 代表理事 嶋田 章
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千葉県銚子市中央町17番地10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊組合は、組合事 電力供給を実施し	「業としての共同購買 しています。	3事業に賛同された組合	合員様への

名称		名称	需給管理
報告書の		電話番号	0479-21-3764
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0479-21-3784
		電子メールアトレス	denki@fintech-lab.or.jp
	名称		フィンテックラボ協同組合
公表の		電話番号	0479-21-3764
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0479-21-3784
		電子メールアトレス	denki@fintech-lab.or.jp

(生) 一十分・1 がたれ自自の名気が区					
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日			
	✓ ホームページで公表	アドレス: http://www.fintech-lab.or.jp			
	□窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	□その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.472	0.472
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.507	0.522

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・前年より再生可能エネルギー	-調達の交渉を始めています。
----------------	----------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

・近隣の再生可能エネルギー発電所との相対契約交渉を進めています。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
・具体的取組なし。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
・該当せず。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
•準備中。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
•準備中。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

・検討中。			
1天月1116			

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社フォーバルテレコム 代表取締役社長 行 辰哉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区神田錦町3-26 一ツ橋SIビル2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、小規模な 電力小売事業を写		店といった需要家など、	への小売を目的とした

		名称	GXビジネスデザイン部
報告書の		電話番号	03-6825-7700
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3293-9221
		電子メールアトレス	denryoku@forvaltel.co.jp
	名称		GXビジネスデザイン部
公表の	連絡先	電話番号	03-6825-7700
担当部署		ファクシミリ番号	03-3293-9221
		電子メールアトレス	denryoku@forvaltel.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社
		所在地:	東京都千代田区神田錦町3-26 一ツ橋SIビル2階
公表方法		閲覧可能時間	10:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.41	5.88

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.349	0.364	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.294	0.308	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電設備からの電力調達及び排出係数の低い電力小売メニューの社内検討

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電源の卸単価等の市場調査、調達に向けた具体的な社内検討の開始

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)				
特になし				
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況				
弊社は火力発電所を保有していません。				
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況				
特になし				
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況				
特になし				

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	1	-	-	-	-	_
メニューC	ı	ı	-	-	-	_
	-	-	1			
	-	-	1			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	1			

() -	ロロ書田事を公	CO. HEILIE	としんか) テレブラ	中心口中(主)
(メニュー	- 別 : 調 寒 谷	COo排出係為	欧等に移ん	(配組主婦)

Jクレジットを使用して調整後排出係数をゼロにしたメニューを販売しています。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ふくのしま電力株式会社 代表取締役 松井 聖吾
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	福島県郡山市島二丁目43番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	施しています。 ・その他 電力量・料金のグ	莫事業者・商店の需	要家などへの小売を目 できるサービスをWEB っております。	

	名称		ふくのしま電力株式会社
報告書の	連絡先	電話番号	03-4570-6102
担当部署		ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアトレス	denryoku@fukunoshima.co.jp
	名称		ふくのしま電力株式会社
公表の	連絡先	電話番号	03-4570-6102
担当部署		ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアトレス	denryoku@fukunoshima.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ時随時

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.34	0.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.476	0.458
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.444	0.501

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所からの電気調達を実施し、CO2排出係数削減を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

再生可能エネルギー	·電源の調達を通じ、	CO2排出量抑制を行っ	てまいります。
-----------	------------	-------------	---------

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%				
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進:	対策の取組実績、開発の	の実績等)				
取組実績はございま	取組実績はございません。						
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況					
所有は無し							
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る扌	#置の進捗状況				
		できるようにして、需要家	の節電意識向上をはか	りました。			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況					
冷暖房設備の適温で	での利用、自動車の適正	な利用をしています。					

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利用: 環境価値利用		利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)						

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	富士山電力株式会社 代表取締役 若濱 真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•電力小売事業			

	名称		富士山電力株式会社
報告書の	連絡先	電話番号	03-4500-2772
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@fujisan3776energy.co.jp
	名称		富士山電力株式会社
公表の	連絡先	電話番号	03-4500-2772
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@fujisan3776energy.co.jp

(1) I'V KUUIKII IIVE		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	問合せに対し個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.61

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.464
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.486

扌	巴握率
	100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

į	特にありません。			
l				

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。				
----------	--	--	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
_	-	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特にありません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
発電所を保有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
特にありません。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
特にありません。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

	(メニュー別調整	後CO2排出係数等に	(係る取組実績)		
41.5.2.3.3.3.3.3					
特にありません。	特にありません。				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	府中・調布まちなかエナジー株式会社 代表取締役 平崎崇史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都府中市府中町1丁目1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	給。RE100に適合で ・PPA事業 顧客敷地内ないし 販売。一定の契約で譲渡。 ・ESCO事業 省エネ診断を実施	する再エネプランと通 屋根上に弊社所有の 期間終了後、設置し 、弊社所有にてLED 契約期間内に削減さ		建物の所有者に無償費の削減を行う。発生

	名称		地域創生部 平崎
報告書の		電話番号	042-307-7222
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	なし
		電子メールアトレス	info@machinaka-energy.jp
		名称	同上
公表の	連絡先	電話番号	同上
担当部署		ファクシミリ番号	なし
		電子メールアトレス	同上

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日		
	□ ホームページで公表	アドレス:		
	□窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
公表方法		閲覧可能時間		
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	☑ その他	問い合わせに対し個別対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.13	2.15

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.464	0.474
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.488	0.514

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー(FIT電気含む)比率20%を目指し、域内再エネ電源の調達を進めている。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	90	1.95%	0	0.00%	
(FIT電気)	90	1.95%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

府中調布周辺エリアの再エネ発電所への、	特定卸契約などの営業活動

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
なし
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所の所有無し
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
電力の既存供給先、新規営業先へ、一部再エネ電力が用いられていることを記載・PR実施。なお、実質100%再エネプランを2021年度より、顧客に対し供給開始。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
省エネ、PPA事業の提案を実施。

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	ı	1	-	-	1	_
メニューC	1	1	-	-	1	_
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	1	-			
	ı	1	-			
	ı	1	-			
	1	ı	-			
	1	1	-			

1	(1-	- 別調敷後	COoH!: W	1万米4公17	なて町如	中(主)
(メニュー	- 511 計画 本公 7分	CC 1978E 1114	14471111111111111111111111111111111111	14× /> EV &I	王紹)

2021年度より非化石証書による再エネ由来100%電気の供給を開始。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	武陽ガス株式会社 代表取締役社長 山下 真一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	〒197-0022 東京都福生市本町17番の1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	O 有	無		
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	② 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		規模オフィスビルとい	あきる野市、瑞穂町、日 ハった需要家などへの小	

		名称	武陽ガス株式会社 営業開発部
報告書の	電 話 番 号		042-539-7110
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	042-530-0066
		電子メールアトレス	sanei@buyo-gas.co.jp
		名称	武陽ガス株式会社総務部
公表の		電話番号	042-539-7111
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	042-530-3377
		電子メールアトレス	

	377	
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問合せ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.20	4.89

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.277	0.276

把握率
100.00%

(単位 %)

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、 工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう努めました。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
 ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。 ・お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、インターネット上の会員制サービスにおいて電力使用量等のデータの見える化を推進しています。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
・当社の事業所等では、コージェネレーションシステムやGHPなど省エネ設備の導入等の設備改善といったハード面に加え、照度管理、湿度・室温の適正管理などの実用性の高い省エネ活動を行っております。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ^注 環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	-	-	ı	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
		_			_	

(メニ	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	一般社団法人フライングエステート 代表理事 渡辺修三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都世田谷区等々力3-23-15

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)			西、中国、四国、九州エ 業をおこなっております	

		名称	総務部
報告書の		電話番号	03-6417-0831
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@flying-e.jp
		名称	総務部
公表の		電話番号	03-6417-0831
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@flying-e.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	公表なし(事業休止により)

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.61	0.56

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.504	0.522

101/1	'
	100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バランシンググループを通して、電源の調達を行っておりますが、引き続き代表契約者と排出係数 低減に向け、環境負荷の低い電力調達先を模索してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度	の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

現時点、実績等はございません。				
-----------------	--	--	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

		0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー	等の具体的な利	用促進対策の取組実績	、開発の実績	等)	
現時点、具体的な実	E績等はありませ <i>)</i>	v.			
(2) 火力発電所に	おける熱効率の[向上に係る措置の進捗 り	 尺況		
当社は火力発電所	を有しておりません	\sim			
(3) 都内の電気需	要者への地球温	暖化の対策の働きかけん	 こ係る措置のi	<u></u>	
	にし、お客様に仮			で省エネルギーの意識を	
(4) その他の地球	温暖化対策に係る	る措置の進捗状況			
当社事業所におい	て、クールビズなら	っぴに節電の推奨。			

	前々年度			前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

/	(-1-	ロロ書田事を公	CO2排出係	米んなリアはフ	時令中体(年)
(メニュー	- 511 記問 墨冬 7分	(二(1)2羽E出水浴	数等に多ん	、1173日 主 統一)

現時点、具体的な取組実績等はありません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	フラットエナジー株式会社 代表取締役 後藤大輔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区新宿五丁目15番6号 新宿光陽ビル903

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	□ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	全国の一般家庭※沖縄エリア・離	向け(低圧)に電気を(島を除く	供給しています。	

	名称		事業管理本部
報告書の		電話番号	03-4405-2576
担当部署	担当部署連絡先ファクシミリ番号		
			info@flat-energy-co.jp
		名称	フラットエナジー株式会社
公表の		電話番号	0120-176-754
担当部署連絡先		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@flat-energy.jp

(1) - 1/9 (WOUTH II 19 22		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあり次第個別に対応します

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

		(TE 1000)
項目	前々年度	前年度
排出量	1	1.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.475
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.529

(排出係数の削減)	目標達成に向けた	・目休的か対策の)取組宝績及び	(その効果)
. 17トロロホ 女X V ノ 日ロガル	ログネリキルメノニロロノノム		/	"

特にございません。			

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

特にございません。			
-----------	--	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
_	-	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特にございません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
弊社は火力発電所を保有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
特にございません。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
特にございません。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	
(رو د د د د د د د د د د د د د د د د د د	
特にございません。	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	フラワーペイメント株式会社 代表取締役 若濱真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業・小売事業者への	D電力卸供給		

	名称		電力卸決済事業部
報告書の	連絡先	電話番号	03-5221-2155
担当部署		ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアトレス	info@flower-payment.co.jp
	名称		電力卸決済事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-5221-2155
担当部署		ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアトレス	info@flower-payment.co.jp

(1) I'V KUUIKII IIVE		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せに対し個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度		
排出量	0.05	0.01		

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.459
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.504	0.411

-	把握率
	100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。			

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

特にありません。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)			利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の)具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特にありません。	
(2) 火力発電所におけ	る熱効率の向上に係る措置の進捗状況
発電所を保有しておりま	せん。
(3) 都内の電気需要者	「への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
特にありません。	
(4) その他の地球温暖	化対策に係る措置の進捗状況
特にありません。	

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

	(メニュー別調整	後CO2排出係数等に	(係る取組実績)		
41.5.2.3.3.3.3.3					
特にありません。	特にありません。				

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	北陸電力株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 松田 光司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	富山市牛島町15番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	● 有○ 無
都内供給区分	☑特別高圧 ☑ 高圧 ☑ 低圧(電力) ☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	 ○小売電気事業 1951 (昭和26) 年創業以来,北陸エリアのお客さまに電力販売を行っております。 2016 (平成28) 年から,電力小売全面自由化に合わせて,首都圏エリアで電力販売を開始しております。 ○発電設備(2021年3月31日現在) ・水力発電所 :131か所 1,934千kW 火力発電所 :5か所 4,565千kW 原子力発電所 :1か所 1,746千kW 新エネルギー :4か所 4千kW 〈合計〉141か所 8,249千kW ○その他電気事業以外に熱供給事業,ガス供給事業,電気通信事業などを展開しております。

		名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム	
報告書の 担当部署 連絡先	電話番号		076-405-3831	
	連絡先	ファクシミリ番号	76-405-0124	
		電子メールアトレス	rikuden-teian@rikuden.co.jp	
		名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム	
公表の 担当部署 通	連絡先	電話番号	076-405-3831	
		ファクシミリ番号	076-405-0124	
		電子メールアトレス	rikuden-teian@rikuden.co.jp	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	一 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にて開示

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度	
排出量	231.77	394.06	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

		(
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.430	0.460
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.426	0.464

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーの開発検討	,水力発電所の新設や出力増加等の電源の低炭素化に向けた取組
みを	
実施しております。	

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- [水力, 从力, 太陽光]

 ・当社グループの黒部川電力牌が新潟県糸魚川市において,「新姫川第六発電所」が2022年4月に運転を開始。
 ・当社グループの北陸電気工事㈱が福井県大野市において「木本小水力発電所」の新設工事を実施中。(2022年7月運転開始予定)
 ・当社グループの北電技術コンサルタント構が富山県魚津市において「別又谷発電所」の新設工事を実施中。(2024年6月運転開始予定)
 ・当社は富山県下新川郡朝日町において陸上風力発電事業の開発可能性調査を開始。
 ・当社は富山県下新川郡朝日町において陸上風力発電事業の開発可能性調査を開始。
 ・・北入発電所の設備な修等による出力増加を実施しました。伊折発電所(2022年6月出力170kW増加)。
 ・・ALを活用しダム水を有効利用して水力発電電力量を増加する「ダム最適運用システム」を開発。2020年6月にJFEエンジニアリング(株)と共同開発し、システムを適用するダムを
 サナナ 拡大。 【火力】
- ・ ・ 石炭火力発電所における木質バイオマスの混焼比率増加に向けた設備検討を実施中。敦賀火力発電所2号機,七尾大田火力発電所2号機でバイオマス混焼拡大のための 設備の改造工事を実施中。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) (%)		利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
-
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
・都内に火力発電所を所有しておりません。 ・所有する火力発電所については、適切な保守点検や最適な運用等により、熱効率の維持・向上に努めております。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
・お客さまに対して電気の見える化サービス(電気の使用量実績をインターネット上でお客さまご自身が確認できるサービス)を実施し、お客さまの省エネルギー意識の向上を図っております。

- (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
- ・発電設備の省エネルギー,空調温度の適正管理による省エネやLED照明への取替え等によるオフィス電気使用

ー 削減等,省エネルギーの取組みを今後も継続的に実施・拡大して参ります。。 ・CO2削減につながる森林保全活動を北陸エリアで継続するとともに,当社グループ全体で他団体の実施する環境 保全

活動にも積極的に参加しております。

- ・文書電子化を推進し、コピー用紙の使用量削減に取組んでおります。
- ・書類を破砕処理し、製品原料として製紙会社でトイレットペーパーやコピー用紙等にリサイクルし、循環型リサイク

展開しております。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	1
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	ı	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	ı	-	-	ı	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組美績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社坊っちゃん電力 代表取締役 茂筑 拓夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	愛媛県松山市日の出町7-8 カサグランデ越智4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電力小売業 弊社は、低圧需要	家を中心に電力小	売業を行っております。	

	名称		統括事業部
報告書の		電話番号	089-968-2244
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	089-968-2245
		電子メールアトレス	info@e-botchan.jp
		名称	統括事業部
公表の		電話番号	089-968-2244
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	089-968-2245
		電子メールアトレス	info@e-botchan.jp

(1) IV COUNTED TO			
公表期間	2022 年 09	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社受付
		所在地:	愛媛県松山市日の出町7-8 カサグランデ越智4階
公表方法		閲覧可能時間] 9:00 ~ 18:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度		
排出量	3.35	2.11		

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.449	0.320
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.518	0.264

(排出係数の削減)	目標達成に向けた	・目休的か対策の)取組宝績及び	(その効果)
. 17トロロホ 女X V ノ 日ロガル	ログネリキルメノニロロノノム		/	"

電源の調達先について、	環境負荷の低い	\電力調達を積極的に	すすめてきました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	204	2.74%	44	0.67%
(FIT電気)	204	2.74%	44	0.67%

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・かつりり	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

再生可能エネルギーによる電力の比率を高めてきました。	
----------------------------	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績			
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)		
0	0.00%	0	0.00%		

(未利用エネルギー等の。	具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特にありません。	
(2) 火力発電所における	る熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所を所有してお	りません。
(3) 都内の電気需要者・	への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
需要家ポータルサイトを活	5月した電力使用量等のデータ提供を行っています。
(4) その他の地球温暖(化対策に係る措置の進捗状況
特にありません。	

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)							

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社エネクル(旧会社名:堀川産業株式会社(2022年9月20日迄)) 代表取締役社長 堀川 雅隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県草加市住吉一丁目13番10号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	☑ 高圧	② 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 弊社は、家庭用、業	養務用、工業用などの	の需要家へ電力販売を行	行っています。

	名称		直販本部
報告書の		電話番号	048-925-8991
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	048-924-9072
		電子メールアトレス	chokuhan1@horikawasangyo.co.jp
	名称		直販本部
公表の	連絡先	電話番号	048-925-8991
担当部署		ファクシミリ番号	048-924-9072
		電子メールアトレス	chokuhan1@horikawasangyo.co.jp

	(1) 1	
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

+ T	* 、	4F#
項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.277	0.276

把握率
100.00%

(単位 %)

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、 工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来るよう努めました。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・5月から10月まで、クールビズを実施いたしました。
- ・社内全体で、夏場のエアコン設定温度を上げるなど、節電に努めました。 ・照明は、不要な場所や休憩時間中の消灯はもとより、必要のない場所での照明は使用しないよう努めました。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ^注 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再工ネ利) 環境価値利		利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	-	-	ı	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
		_			_	

(メニ	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社まち未来製作所 代表取締役 青山 英明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市中区海岸通り4丁目17番 東信ビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力卸売事業 再生可能エネルキます。・その他		電力小売事業を実施し 意気事業者への電力卸 ています。	

		名称	オペレーション・ユニット
報告書の		電話番号	045-264-4502
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアトレス	denki@machimirai.co.jp
名称		名称	オペレーション・ユニット
公表の		電話番号	045-264-4502
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアトレス	denki@machimirai.co.jp

(1) - 1/9+ (1)(DUTK II II *> 2			
公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社
		所在地:	神奈川県横浜市中区海岸通4丁目17番 東信ビル6階
公表方法		閲覧可能時間	9:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.028	0.326
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.476

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の削減に向け、小規模太陽光発電設備を設置した。 ただしFIT売電することになったため、排出係数削減にはつながらなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	98	93.69%	22	30.87%	
(FIT電気)	98	93.69%	22	30.87%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー特定卸供給制度の活用により、FIT電気を調達。 また、他社からの調達についてもFIT電気の割合を高めている。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	そ の具体的な利用促進を	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
未利用エネルギーの種	利用実績等はありません	v _o		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
自社火力発電所は所	有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	著への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	皆置の進捗状況	
進。	と天気や曜日に分けて(報ページを請求書送付	作成し請求書送付時に 時にURL添付。	司封することにより、電気	気使用量の見直しを促
(4) その他の地球温	暖化対策に係る措置の)進捗状況		
自社の事業活動にお SBTイニシアティブへの	ける節電アクション、ク・ の登録。	ールビズの推進。		

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

,	(-1-	日川三田東ケ公へ	Ooth 山 校 米A	美に係る取組宝績	(٤
((メニュー	- 5113間 冬冬 7分(()9AL H () AT 3	生に 1条人 取組 主箱	î)

メニューを分けておりません

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社マルイファシリティーズ 代表取締役社長 羽生 典弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中野区中野3丁目34番28号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 丸井グループの小供給しています。	・売電気事業者として	て、都内近郊にある丸ま	‡店舗・施設へ電力を

	名称		株式会社マルイファシリティーズ エコビジネス開発部 RE100推進課
報告書の	電話番号		03-3229-5093
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
	電子メールアトレス		
		名称	株式会社マルイファシリティーズ エコビジネス開発部 RE100推進課
公表の		電話番号	03-3229-5093
担当部署連絡分	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	

(4) -190 (100 HK II 1 1 1 2 2	12/7	
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署より適宜開示

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.06	0.24

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.036	0.114
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.082

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非FIT雷源σ)再生可能工	ネルギーを調達し	供給を行ってい	ます

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,259	80.56%	1,579	74.25%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社グループは国際的イニシアチブ「RE100」に加盟し、2030年度までに使用電力を再生可能エネルギー100%で調達することを目標に掲げています。

前年度(2021年度)は再生可能エネルギー比率61%を達成しました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
184	11.74%	39	1.81%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
184	11.74%	39	1.81%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進 **	対策の取組実績、開発	の実績等)	
未利用エネルギー等	の利用に関しては検討	中で、前年度(2021年月	度)は実績がありません。	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電所を所有し	ておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	昔置の進捗状況	
都内の電気需要者は り組んでいます。	・当社グループの店舗・)	施設になるため、グルー	-プ全体で使用量の削減	載や省エネ等の推進に 取
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の)進捗状況		
当社グループは2019 2017年3月期比80%削 進等により、100%削減		ニ認定されており、2030/ ますが、さらに再生可能	年までに、グループ全体 ミエネルギーへの切替や	≤のScope1,2の合計を Pカーボンオフセットの推

	前々	▽年度 前年度				
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	丸紅新電力株式会社 代表取締役 須田 彰
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区大手町1-4-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	を実施しています。 丸紅グループで所	。 「有するLNG発電所	ントに対して、全国10ェ 、水力発電所、太陽光3 電事業者からも電力を	発電所から電力を購

		名称	丸紅新電力株式会社 経営企画部
報告書の		電話番号	03-3282-7480
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
電		電子メールアトレス	
		名称	丸紅新電力株式会社 経営企画部
公表の		電話番号	03-3282-7480
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあった場合には公表する

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	162.12	130.18

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.357	0.451
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.280	0.305
調整後CO ₂ 排出係数	0.472	0.533

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

各調達先からの排出量把握に努め、把握率を100%としております。 電気事業低炭素協議会の自主的枠組みを通じて、PDCAを回しながら温室効果ガスの削減を行ってまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	104,402	22.98%	32,641	11.30%	
(FIT電気)	66,639	14.67%	29,874	10.35%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

環境配慮型サービス [M-ECO(エムエコ)]を開始し、環境配慮型電力販売を行っております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
12,874	2.83%	4,361	1.51%

則々牛月	度の美績	削牛 度	び美績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
12,874	2.83%	4,361	1.51%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進 **	対策の取組実績、開発	の実績等)	•
未利用エネルギー等	による電源確保に向け、	、電源の引き取り依頼が	ぶあった場合には検討い	たします。
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
該当なし				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
	画に役立てていただく。 数をお知らせし、各々の		・お知らせしております。 O2の排出量を把握できる	るようにしております。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置⊄	D進捗状況		
			電力販売を行っていくと 果題解決を支援してまい	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.378	0.00%	0.00%	-	-	-
メニューD	0.410	0.00%	0.00%	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	ı	-	0.567	39.53%	0.00%
メニューG	-	ı	-	-	-	-
メニューH	-	ı	-	-	-	-
メニュー[-	I	-	-	-	-
メニューJ	0.502	0.00%	0.00%	-	-	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

2020年度より、環境配慮型電力販売(=メニュー別係数に該当するもの)を本格的に開始いたしました。 今後もこうした取り組みを通じて需要家の環境課題解決を支援してまいります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	三井物産株式会社 代表取締役社長 堀健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千代田区大手町1-2-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	月より稼働開始し、 ■小売電気事業 弊社は2015年2月	東京エリアにて受電より、東京電力管内	参画した福島LNGガスが 電。 に於ける電力小売事業 EPXからの調達を実施。	

	名称		プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/脱炭素ソリューション室
報告書の	連絡先	電話番号	070-8794-9794
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	PowerRetail-TKMEV@dg.mitsui.com
	名称		エネルギーソリューション本部/次世代エネルギー事業部/電力物流室
公表の	連絡先	電話番号	070-8794-9794
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	PowerRetail-TKMEV@dg.mitsui.com

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
公表方法	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署に電話・メールにて問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	21.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.000	0.397
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.266	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.460

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・自社で出資参画する福島ガス火力など発電効率の高い且つCO2低排出の発電所からの電源調達を推進。
- ・上記電源やより環境負荷の少ない電源の調達を志向し、自社参画のプロジェクト創出のJクレジットをはじめとした環境価値を組み合わせCO2フリーな電気を最終需要家へ供給。
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	2,721	8.46%	0	0.00%	
(FIT電気)	1,596	4.96%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・オンサイト・オフサイトの太陽光発電の開発を子会社と連携の上、推進。洋上風力を中心に更なる再エネ電源の開発に注力中。
- ・昨年度よりJ-クレジットとのセットでCO2フリー化した電力を自社オフィス・国内支社支店の他、他社へも供給。今後供給量増加すべく、現在拡販を推進中。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(KVVII)	(/0)	(KVVII)	(/0)
0	0.00%	0	0.00%
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	の実績等)
・可能な限り再生可能 荷の少ない電源の調		ネルギーからの調達及	び自社での新規電源開発及び計画をし、環境
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況	
		ど高効率発電所からの電 は、高効率発電所からの	
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係るキ	昔置の進捗状況
		き込み、需要家のニース iエネ比率向上に貢献す	、に合わせて省エネルギー化を支援。 特に、太 する所存。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況	
動における「紙・ゴミ・・その他、当社では、 化対策に積極的に取	電気の削減」に取り組み国内外における植林事	メ中。 業、資源リサイクル事業	て以来、認証を維持してきました。 主にオフィス さその他の環境関連ビジネスを通して、地球温明

	前々年度			前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	0.011	8.22%	0.00%	-	-	-
メニューB	0.269	0.00%	0.00%	-	-	-
メニューC	1.037	9.92%	0.00%	-	-	-
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
		_				_

/	(-1-	ロロ書田事を公	CO2排出係	米んなリアはフ	時を中体
(メニュー	- 511 記問 墨冬 7分	(二(1)2羽E出水浴	数等に多ん	、1173日 主 統一)

Jクレジット、非化石証書を用いてメニューAを提供。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ミツウロコヴェッセル 代表取締役社長 坂西 学
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区京橋3-1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	内•関西電力管内		京電力管内・中部電力 国電力管内・九州電力 景を除きます。)	

	名称		電力都市ガス統括室
報告書の	連絡先	電話番号	03-3275-6316
担当部署		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアトレス	m.denki_bd@mitsuuroko.co.jp
	名称		電力都市ガス統括課
公表の	連絡先	電話番号	03-3275-6316
担当部署		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアトレス	m.denki_bd@mitsuuroko.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社ミツウロコヴェッセル
公表方法		所在地:	東京都中央区京橋三丁目1番1号
		閲覧可能時間	平日10:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	16.34	18.97

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.386	0.391
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.331	0.335

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ■発電事業等に係る取組方針
- ・代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用促進
- ■電力調達に係る取組方針
- ・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所、清掃工場等の再生可能エネルギーによる電力調達の

働きかけ

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

1	田州司船よう	11だーの	日んかりょうチ	1田/史/年549	6の取組実績、	開発の実績等
1	一十二 り 肥ーイ	シレイ・リン	六十十十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	」用促進別り	R VノAXがLL JC が貝、	川光ツ天順守

・2021年度は取組実績はございません。	
----------------------	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

/ L 4 / I 1	₩ ~ □ //.//. % ~/! □	保進対策の取組実績	DD 31/2 ~ H3/3+ 66 \
1 王 川 田 エ フ ル モー	<u>〜 ハ 日 仏にロコチタチリ 日</u>	1 1 P - AE 2 T - E (1) ED XH - E XE	四次(八) 主 (
			1 H 1 H V / H 1 H 1 H 1

・2021年度の取組実績等はございません。

(2)	火力発電所	における熱効率	の向上に係	る措置の	進捗状況
-----	-------	---------	-------	------	------

・火力発電所を保有しておりません	0
------------------	---

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家様へポータルサイトを使用し、電気の見える化サービス(30分毎の電気使用量をWEB上で確認出来るサービス)の提供を行っております。
- ・省エネルギー家電の導入促進や照明LEDのご提案等を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ■発電事業等に係る取組方針
- ・今後も継続的に、代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用に努めます。
- ■電力調達に係る取組方針
- ・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所、清掃工場等の再生可能エネルギーによる電力調達の働きかけを実施します。
- ■その他の温暖化対策に係る取組方針
- ・省エネ法に基づき、会社全体でのエネルギー消費量の削減に取り組んでおります。 (社内のクールビズ、ウォームビズ、営業車にハイブリッド車両導入等)

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ系環境価値	利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	-	-	1			
	ı	ı	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	1			
	-	-	1			
		-	_		-	_

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

弊社のメニューはすべて同じ電源構成比となっております。 メニュー別は予定しておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 代表取締役社長 二見 敦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区日本橋2-11-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	○ 無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	び売電 ・小売電気事業		ノーラー発電等の新工業 売供給事業	ネルギーによる発電及

	名称		電力営業部 業務課
報告書の		電話番号	03-6758-6311
担当部署	担当部署 連絡先 ファクシミリ番号		03-3246-2350
			negreen@mitsuuroko.co.jp
	名称		同上
公表の		電話番号	同上
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	同上
		電子メールアトレス	同上

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	ミツウロコグリーンエネルギー事務所
		所在地:	東京都中央区日本橋2-11-2
公表方法		閲覧可能時間]8:30~17:30
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	98.79	101.52

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.391	0.331
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.509	0.383

把握率 99.71%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

把握率が100%の達成をしていない理由としましして、前年度排出係数を持たない新規参入事業者からの 受電等になります。 バイオマス発電所及びごみ処理発電所、太陽光発電所等の 再生可能エネルギー発電所との契約を進め環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	23,840	9.43%	10,719	3.49%	
(FIT電気)	23,839	9.43%	6,919	2.25%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京電力管内において自社の出資する潮来(14MW)、富津(40MW)の大型太陽光発電所を所有しており、小売電気事業に使用しております。

また、他社出資の大型太陽光発電所やバイオマス発電所から電力を受電しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
334	0.13%	4,255	1.39%	

334	0.13%	4,255	1.39%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	り実績等)	
清掃工場の入札に積	極的に参加いたしまし	た。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
東京電力管内におい	て供給する自社火力発	. 電所を所有していません	\sim	
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る指	計置の進捗状況	
需要家がリアルタイム	で電力の使用状況を抵	世握できるシステムを提 け	キし、エネルギー の見え	る化を推進しております。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
	-供給事業者として、再 亟的に推進していきます	生可能エネルギーによる - 。	3電力の調達に努め	

	前々	前々年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)		利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	数 再工ネ利用率 環境価値利用率	
メニューA	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	0.000	94.55%	96.22%	0.197	0.00%	0.00%
メニューC	0.463	31.00%	5.87%	0.000	100.00%	100.00%
メニューD	-	-	-	0.000	0.00%	100.00%
メニューE	-	-	-	0.247	100.00%	30.01%
メニューF	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニュー[-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.448	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

CO2排出量ゼロを重視されるお客様向けに、弊社が調達している再生可能エネルギー電源に非化石証書をつけたメニューを販売しております。(また、RE100メニューへも対応ししております。) CO2排出量の削減を重視されるお客様向けメニューも販売しております。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	水戸電力株式会社 代表取締役社長 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエスト 2F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		√ティ構想」に基づき への電力供給を実施	、その実現の為の一環 致します。	として高圧需要家並

	名称		電力事業部
報告書の		電話番号	03-5928-3601
担当部署	担当部署連絡先	ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアトレス	mito_shindenryoku@mito-epco.co.jp
	名称		電力事業部
公表の	公表の	電話番号	03-5928-3601
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアトレス	mito_shindenryoku@mito-epco.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2	2023 年 07 /	月 31	目
	✓ ホームページで公表	アドレス:	http://mite	o-epco.co.jp/		
	□窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
公表方法		閲覧可能時間				
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	□その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.06	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.371	0.360
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.403	0.393

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ■排出係数の削減目標に向けた具体的な対策
- ・電力供給量の増加に伴い、再生可能エネルギーとしての電源確保を実施
- ■取り組み実績及びその効果
- ・電力供給量に合わせ再生可能エネルギーとしての電源については確保に努めた
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	21	12.13%	16	16.09%	
(FIT電気)	21	12.13%	16	16.09%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ■再生可能エネルギーの利用促進対策としての具体的な取組実績
- ・一般家庭向けの太陽光発電の買取を推進
- ・需要家への電力供給は順次再生可能エネルギーの使用にシフトさせる予定

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
・現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気を供給しておりません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
・現在、当社による火力発電所は運営しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
■都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況 ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。 ・再生可能エネルギーにおいては地産地消の電源調達を進め、地域密着の電力プランの提供を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・当社において、スマートハウス(:太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊社における太陽光発電による電力購入量を前年比並とする予定としております。

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

() -	ロロ書田事を公	CO. HEILIE	*LK*) テ はっ	中心口中(主)
(メニュー	- 別 : 調 寒 谷	COo排出係為	対等に移る	(配組主婦)

現時点ではメニュー別電気料金プランの提供を実施しておりません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	みなとみらい電力株式会社 代表取締役 竜野 昌登
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市鶴見区小野町56-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	弊社は2018年5月 設、ホテル等や一	より、東京電力管内 般のご家庭向けに、	の中堅・中小規模のオン電力の販売を行ってい	フィスビルや商業施 ます。

	名称		みなとみらい電力株式会社
報告書の		電話番号	045-924-3879
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-924-3899
電子メールアトレス		電子メールアトレス	info@m-epco.co.jp
	名称		みなとみらい電力株式会社
公表の		電話番号	045-924-3879
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	045-924-3899
		電子メールアトレス	info@m-epco.co.jp

(-) II (VIVE IV -	(4) — TOP TO WILLIAM TO BE VICENCE TO THE CONTROL OF THE CONTROL O				
公表期間	2022 年 10	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日			
	✓ ホームページで公表	アドレス: http://m-epco.co.jp/			
	□窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	□その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 0.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.534	0.453
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.479	0.397

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・需要インバランス予測精度が低く、結果、きちんとした取り組みができなかった
- ・前年度排出係数を持たない新規参入事業者からの受電のため、把握率が100%未満である
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

・2023年より再エネ100%に向けて計画中		
------------------------	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進?	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
未利用エネルギーなん	どの活用は検討しており	りません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電所などを保	有しておりません。			
(3) 都内の電気需要		対策の働きかけに係る指	#置の進捗状況	
・需要家の皆様に毎月・「電力見える化シスラ	月、「電気使用量のご報 テム」により、需要家の皆	告書」にて報告を実施し さまへ節電意識の向上	しております。 を図って頂けるサービ	スを実施しております。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置⊄)進捗状況		
・本社では夏季(6月~	~10月)にクールビズ、彡	冬季にウォームビスを行	っており、冷暖房電力の	り低減に努めております。

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整征	发CO2排出係数等	等に係る取組実	:額)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社宮交シティ 代表取締役会長兼社長 石原 実
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	宮崎県宮崎市大淀四丁目6番28号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	大規模小売店舗0)運営、不動産の賃	貸借	

	名称		株式会社宮交シティ
報告書の	連絡先	電話番号	0985-51-1311
担当部署		ファクシミリ番号	0985-52-6449
		電子メールアトレス	ichigo-denryoku@miyakocity.com
	名称		株式会社宮交シティ
公表の	連絡先	電話番号	0985-51-1311
担当部署		ファクシミリ番号	0985-52-6449
		電子メールアトレス	ichigo-denryoku@miyakocity.com

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	2022 + 08	月 01 日 7~ 2023 中 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあれば提出

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

前々年度	前年度
1	0.362
1	-
_	0.306
	前々年度 - - - -

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は、他社が親バランシンググループ(以下BG)を務めるBGのメンバーのため、電源調達は自社で行っていませんが、適宜親BGのメンバーと調達に関する取り組みを相談し、再生可能エネルギーの調達を希望しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の	の実績	前年度の実績		
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	I	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・かつりり	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

親BGの取り組みに一任しています。		
-------------------	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)			利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

		U	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の)実績等)	
取組実績は特にござ	いません。			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
当社は火力発電所を	:所有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る措	#置の進捗状況 	
お客様から環境価値排出削減に向けて推	に関するお問い合わせ :し進めて参ります。	があった場合は適宜情報	報共有を行い、今後も親	見BGと連携しながらCO2
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	D進捗状況		
特にございません。				

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	-	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	ı			
	-	1	-			
	-	1	1			
	-	1	ı			
	-	1	1			
	-	ı	-			
	-	1	-			

(メニュー別調整?	後CO2排出係数等	に係る取組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ミライフ株式会社 代表取締役 塚越二喜男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		は一般家庭への低圧 反売も行っております	至電灯販売を中心とし、3 。	工場や業務用施設等

	名称		営業統括部 電力推進チーム		
報告書の		電話番号	03-6478-7859		
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6478-7857		
		電子メールアトレス	・メールアトレス melife-denki@sinanengroup.co.jp		
	名称		営業統括部 電力推進チーム		
公表の		電話番号	03-6478-7859		
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	03-6478-7857		
	電子メールアトレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp			

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	担当部署で適宜開示します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.40	5.38

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.482	0.468	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.427	0.412	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- •電源調達
- ①CO2排出係数等を考慮しながら調達先を選定いたします。
- ②再生可能エネルギーによる電力調達を検討しております。
- その他

省エネ提案を積極的に行い、省エネ機器導入を推進いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー等の相対電源確保を模索いたしましたが、仕入先の選定・取引には至りませんでした。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)				
0	0.00%	0	0.00%				
(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)							
・将来的に導入出来を	る様、適宜情報収集に努	ろめます。					
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況					
・火力発電所は所有[しておりません。						
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る抗	昔置の進捗状況				
・需要家向けにWebst ・太陽光発電システム	ナイトにより電力使用量ク ゝやLED、または省エネ <u>?</u>	ブラフを掲載して見える(空調等の導入提案を行	とし、省エネを推進して っております。	おります。			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	進捗状況					
	調整して極力省エネに多 ムビズを実施いたしており						

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

取り組み実績はございません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社メディオテック 代表取締役 松本 秀守
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿新宿1丁目28-11小杉ビル8階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	実施しています。・その他電力量・料金のグラ	ど・小規模事業者の	需要家などへの小売を できるサービスをWEB っております。	

	名称		電力小売事業部			
報告書の	電 話 番 号		03-4570-6104			
担当部署			03-6332-8998			
信		電子メールアトレス	lenryoku@mediotec.co.jp			
	名称		電力小売事業部			
公表の		電話番号	03-4570-6104			
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	03-6332-8998			
		電子メールアトレス	info@direct-power.jp			

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せ随時

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.04	1.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.473	0.468
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.468	0.460

(排出係数の削減目	標達成に向けた具	体的な対策の国	取組実績及びその	の効果)

当社では電力事業部にて二酸化炭素削減を推進していきます。	
再生可能エネルギーの確保を進め、FIT電源利用を増やしていく予	定です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績		
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社では電力小売事業部にて二酸化炭素削減を推進していきます。 再生可能エネルギーの確保を進め、非FIT電源利用を増やしていく予定です。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

O	0.0070	O	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
取組実績はございま	せん。			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	ぶる措置の進捗状況		
所有はございません。				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対	対策の働きかけに係るキ	#置の進捗状況	
供給地点毎に使用量	≰・料金のグラフが確認で	ぎきるようにして、需要家	の節電意識向上をはか	りました。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	進捗状況		_
冷暖房設備の適温で	で利用、自動車の適正	な利用をしています。		

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	- 調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ利 環境価値利		利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

/	(-1-	ロロ書田事を公	CO2排出係	米んなリアはフ	時を中体
(メニュー	- 511 記問 墨冬 7分	(二(1)2羽E出水浴	数等に多ん	、117 3日 主 3亩)

再生エネルギーメニューをリリースしてまいります。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	森のエネルギー株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		…電力販売で得た	記力供給を行っています 収益を地域へ還元する	

	名称		森のエネルギー株式会社
報告書の		電話番号	050-3187-4089
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@mori-energy.com
	名称		森のエネルギー株式会社
公表の	連絡先	電話番号	050-3187-4089
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@mori-energy.com

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	森のエネルギー株式会社
		所在地:	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3
公表方法		閲覧可能時間	10:00-17:30
		冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度	
排出量	0.82	0.93	

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.423	0.479
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.378	0.520

98.44%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を実施できましたが、小規模のため全体の数値の改善には寄与しておりません。

昨年度は2020年12月から3月期間でグループ会社から係数の低い電気を調達してまいりました。

今年度は特に係数が低い電源の調達はできませんでした。 需要BGを形成しており、事業者間融通の電力があるため、代替値を使用した電力の調達がございます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・かつりり	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

・前年度の取組実績はございません。	
-------------------	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 (千kWh) 利用率 (%)		
0	0.00%	0	0.00%	

0		0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用	促進対策の取組実	績、開発の実績等	等)	
未利用エネルギーを	使用した電力調達	室の活用はございまも	せんでした。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向	上に係る措置の進捗	步状況		
火力発電所を所有し	ていません。				
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖	受化の対策の働きかり	ナに係る措置の進	涉 状況	
お客様へ使用電力量	』のデータを提示	し、お客様の電力使ん	用量について意記	戦を持っていただくよ:	うにしております。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る	措置の進捗状況			
オフィスでのエネルキ ります。 また、外出時には極っ					

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	-	-	-	_
メニューB	ı	ı	-	-	ı	_
メニューC	1	-	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
		-	_		-	_

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	
特に実施しておりません。	

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	森の電力株式会社 代表取締役 久保 好孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都渋谷区神宮前6-19-16 越一ビル502

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電される電力を地	也域内で消費する地流	る再生可能エネルギーの産地消の電力供給スキ・受託) 及び電力取引の作	ームの構築と運用

	名称		需給管理室	
報告書の	連絡先	電話番号	03-6416-4514	
担当部署		ファクシミリ番号	03-6416-4974	
		電子メールアトレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp	
	名称		需給管理室	
公表の	連絡先	電話番号	03-6416-4514	
担当部署		ファクシミリ番号	03-6416-4974	
		電子メールアトレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日		
	✓ ホームページで公表	アドレス: http://www.morinodenryoku.co.jp/		
	□窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
公表方法		閲覧可能時間		
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	□その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.005	0.008
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.443	0.445

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	362	98.90%	392	98.00%
(FIT電気)	362	98.90%	392	98.00%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達しております。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

C	,	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー	等の具体的な利用	用促進対策の取組写	実績、開発の	実績等)	
現在、未利用エネル	ギー等の利用は	ございません。			
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向	可上に係る措置の進	涉状況		
現在、都内に火力発	含電所は所有して:	おりません。			
(3) 都内の電気需	要者への地球温	爰化の対策の働きか	っけに係る措	置の進捗状況	
RE100に対応した電	意気の供給を行っ	ております。			
(4) その他の地球	温暖化対策に係る	る措置の進捗状況			
廃棄物を燃料とした。	バイオマス発電所	fより電源調達を行っ	っております。		

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	100.00%	99.90%	-	1	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.502	0.00%	0.00%	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

メニュー別排出係数を報告しておりますので、希望のお客様へこのメニューを供給しております。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	八千代エンジニヤリング株式会社 代表取締役社長 出水 重光
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都台東区浅草橋5-20-8

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	(無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・発電事業 東京都外で総出 加、他種別発電所	力4.7MW太陽光発 の建設もめざしてV	の電力供給を実施してい 電所の運営を行ってお います。 は給用の発電設備は有	り、今後発電所の増

	名称		事業開発本部 第二開発室
報告書の		電話番号	
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	denki-project@yachiyo-eng.co.jp
	名称		事業開発本部 第二開発室
公表の	連絡先	電話番号	_
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	denki-project@yachiyo-eng.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社16F総合受付
		所在地:	東京都台東区浅草橋5-20-8
公表方法		閲覧可能時間	9:00∼17:30
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.056

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

小売電気事業で供給する電力は全て電力卸取引所から購入しましたが、同量のFIT非化石証書を調達し 排出係数は0.000kg-CO2/kWhとしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

昨年度は家庭用PPAについてサービスを検討していましたが、実施には至っていません。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

		O	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電所は保有し	ていません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る排	計置の進捗状況	
電気料金のお知らせ	に合わせて節電の要請	うを依頼しております。		
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
東京都内での供給は 家庭用PPAについて	t一般家庭のみのため、 サービスを検討していま	(3)以外にはありません。 きすが、事業性について	。 まだ検討をしている段階	とです。

	前々	前々年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	-	-	-	_
メニューB	ı	ı	-	-	ı	_
メニューC	1	-	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
		-	_		-	_

()	DUBER #670	a Hiller W. H	シードッティロサゲナ
(メニュー	一川調整後(() 9和E出华郊当	に 係る取組 宝績)

全メニューに対して、FIT非化石証書を充当させ、排出係数は0.000kg-CO2/kWhとしました。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	八幡商事株式会社 代表取締役 花島 孝明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市神奈川区東神奈川2-43-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者沖縄県を除く全国現在は主に低圧を	において電気供給を と扱っております。	を行っております。	

		名称	八幡商事株式会社
報告書の	報告書の	電話番号	045-441-5360
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	045-441-1615
		電子メールアトレス	
			八幡商事株式会社
公表の	公表の	電話番号	045-441-5360
担当部署連絡先	ファクシミリ番号	045-441-1615	
	電子メールアトレス		

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社1階受付前
		所在地:	神奈川県横浜市神奈川区東神奈川2-43-1
公表方法		閲覧可能時間	7 平日9:00-17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.17

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.332
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.276

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

(未利用エネルギー	- 学の目はかかま	1田伊油 芸等の	150 47 47 47	朗 珍の 宝 徳 笠)
	- 			

h社のバランバンググループに届しているため	、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、こ	$\overline{}$
場廃熱利用での発電などからの電力調達が出	来るよう努めました。	

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。	

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社U-POWER 代表取締役社長 高橋信太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区上大崎三丁目1番1 目黒セントラルスクエア

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	沖縄を除く全国で	電力小売り事業を行	テっています。	

		名称	電源戦略課
報告書の		電話番号	03-6823-1713
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
	電子メールアトレ		u-power@usen-next.jp
	名称		株式会社U-POWER
公表の		電話番号	03-6823-1713
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせに対して都度対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.03	0.78

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.500	0.458
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.445	0.402

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

可能な限り排出係数が低い事業者を選定して電気の調達を行うこととする。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

FIT電気の購入を検討。	
--------------	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進:	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
未利用エネルギー等	による発電を行う発電す	事業者からの電気の調達	きを検討。	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
火力発電施設を所有	しないため該当しない。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る拮	#置の進捗状況	
お客様に対する省エ	ネルギー製品の提案と	節電に関する啓蒙活動:	を行う。	
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	り進捗状況		
	車を低燃費型へ変更するレンタカー運用へ変!	⁻ るとともに、自動車の所 更。	有台数を増やさず	

	前々	前々年度			F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)
特にございません

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ユーラスグリーンエナジー 代表取締役 西浦 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	気を必要とする方へ 2021年11月より東ア ■発電事業 ユーラスエナジーク タートさせて以来、 発電事業に従事し	へ届けることを目指し 京都内のお客さまへ ブループは1987 年し 30 年以上にわたり ているグローバル企 パニーでもあり、202	、電気販売を行っている に米国カリフォルニア州 世界各国で一貫して再 注業です。日本国内によ	ます。 州で風力発電事業をス 「生可能エネルギーの

		名称	電力小売事業部 事業運営グループ
報告書の		電話番号	03-5404-4388
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
	電子メールアトレス		https://www.eurus-green-energy.co.jp/のお問い合わせフォームよりお願いします。
		名称	電力小売事業部 事業運営グループ
公表の		電話番号	03-5404-4388
担当部署連絡先		ファクシミリ番号	
			https://www.eurus-green-energy.co.jp/のお問い合わせフォームよりお願いします。

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせに応じて個別対応いたします

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.011
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.000

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・再生可能エネルギーなど環境負荷の低い電源からの電力調達
- ・環境価値を利用した排出係数調整等の実施

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	1	9	97.47%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ会社の所有するユーラス岩屋ウインドファーム由来の電力を間接オークションを利用し東京エリアにて活用しております。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績			
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)		
-	-	0	0.00%		

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
現在、当社では未利用エネルギー等の利用予定は御座いません。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
現在、当社では火力発電所を保有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
お客さま向けのポータルサイトにてお客さまの電気使用量の見える化を行っています。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
国内のグループ全拠点が事業活動で使用する電力に相当するFIT非化石証書と再生可能エネルギー発電由来のJ- クレジットを活用することにより、事業活動に伴う温室効果ガスの排出を実質ゼロにし、地球環境保全に貢献しております。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	1	1	ı			
	ı	1	-			
	1	1	1			
	ı	1	ı			
	ı	1	-			
	1	ı	-			
	1	1	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区六本木3-16-26 ハリファックスビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	主に個人・小規模	法人向けに電力供	給をしています。	

	名称		新電力事業部
報告書の		電話番号	03-6229-3390
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6229-3391
		電子メールアトレス	denryoku@univergy.com
	名称		新電力事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-6229-3390
担当部署		ファクシミリ番号	03-6229-3391
		電子メールアトレス	denryoku@univergy.com

(4) 二川が								
公表期間	2022 年 08	月 01 日	\sim	2023 É	₣ 07	月	31	日
	□ ホームページで公表	アドレス:						
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	事務所					
公表方法		所在地:	東京都港	区				
		閲覧可能時間	10:00-19:	:00				
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:						
		入手方法:						
	□その他							

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.05	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.453	0.453

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

太陽光と風力発電所の開発に取り組んでいます。	

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進が	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
未利用エネルギーの	利用促進は現状予定し	ていません。		
(2) 火力発電所に対	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
火力発電所を所有し	ていない			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対	対策の働きかけに係る指	#置の進捗状況	
昨年度は特にないで	î†。			
(4) その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	D進捗状況		
太陽光と風力発電所	fの開発			

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社 ユビニティー 代表取締役 田﨑 太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区東五反田1-10-10 オフィスT&Uビル10F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ています。 ・その他 お客様の省エネ		E、高圧電力を対象に管 ートするため、省エネル・	

		名称	業務部
報告書の		電話番号	03-6859-6680
担当部署			03-6859-6681
電子メーノ		電子メールアトレス	support@ubnity.co.jp
		名称	業務部
公表の		電話番号	03-6859-6680
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	03-6859-6681
		電子メールアトレス	support@ubnity.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
公表方法		所在地:
		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.20	2.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.450
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.407

(排出係数の削減)	目標達成に向けた	・目休的か対策の)取組宝績及び	(その効果)
. 17トロロホ 女X V ノ 日ロガル	ログネリキルメノニロロノノム		/	"

排出係数の低い発電事業者からの調達を検討。	
調達先が未だ未定のため、継続的に検討してい	<,

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を検討。調達先が未だ未定のため、継続的に検討していく。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進 対	対策の取組実績、開発の)実績等)	
未利用エネルギーの	仕様は現在考えておりま	ません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	る措置の進捗状況		
弊社は火力発電所を	所有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対	対策の働きかけに係る措	T置の進捗状況	
(a) His Carallel Miles		3710 - 17300 - 77 - 77 - 77		
電気の使用量をイン おります。	⁄ターネットで見える化す	ることにより、省エネ意識	戦の向上を図り省エネ、	節電の啓発につなげて
省エネの働きかけのめ、継続してご案内を	みではなく、省エネ設備 行っていく。	前のご案内等で温暖化対	†策を行い、複数の需要	要家へ導入いただいたた
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	進捗状況		
営業顧客に向けて、名	省エネルギー対策を提案	を、推進しております。		
当社事業所における	電力使用量低減のため	、クールビズを推奨して	おります。	

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

,	() -	ロロ書田事を公会	CO. HEILIE	半したと) ア はた	フログロウは)
((メニュー	- 511 記問 墨冬 7分	(二(1)2阳日出4举	数等层体.	ス取組 宝績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社横須賀アーバンウッドパワー 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横須賀市浦郷5-2931-15

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		横須賀発電所」で	り、グループ会社である 発電したFIT電気(バイ	

		名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部
報告書の		電話番号	03-6361-6820
担当部署連絡先ファクシミリ番号		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	takeei-denki@takeei.co.jp
	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
公表の 担当部署 連絡先	電話番号	03-6361-6820	
	連絡先	ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアトレス	takeei-denki@takeei.co.jp

(4) 一川が 1 一代が取り目がお気が区					
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日			
	✓ ホームページで公表	アドレス: http://yokosuka-uwp.co.jp/			
	□窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	□その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.000	0.120	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.097	0.453	

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	6	60.76%	199	75.45%
(FIT電気)	6	60.76%	199	75.27%

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達するよう計画しております。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特になし	
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所の所有は	はありません。
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
お客様に合わせた省	`エネのご提案等を行っていきます。
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の進捗状況
クールビズの実施をし	しております。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社横浜環境デザイン 代表取締役 池田真樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	〇 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ない、発電事業とし	ても再生可能エネル 電気事業者(A045	太陽光発電システムの記ルギーの普及に取り組ん3)の登録を行ない、市内	んでいます。

		名称	管理本部 総合企画部
報告書の		電話番号	045-534-8289
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	retail@ykdesign.co.jp
	名称		管理本部 総合企画部(ヨコハマのでんき受付係)
公表の		電話番号	0120-458-288
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@yokohamanodenki.jp

(1) - 1/2 C WUTKI I C ASAMA					
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日			
	✓ ホームページで公表	アドレス: https://yokohamanodenki.jp/			
	□窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	□その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.05	0.18

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.342	0.364	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.476	0.384	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、電気を調達して需要家へお届けしています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	47	30.68%	120	24.18%	
(FIT電気)	47	30.68%	120	24.18%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、電気を調達して需要家へお届けしています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー	空の目休か	カた利田保治	対策の取組宝績	盟発の宝績等)
1/12/11/11/20/11/2011	T V J Z P P H	アネイリカールロメース	^ '^ ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '	

未利用エネルギーを利用した電気の供給は社内で議論出来ておりません。	
-----------------------------------	--

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

太陽光発電を普及させることを企業として取り組んでいるため、火力発電所の所有はしておりません。 他社から購入することは現状購入する予定もございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様個人ページにて、電気使用量のグラフ(日別、月別、年別)を表示させて常に電気をどれくらい使用しているかを見える化しています。
- ・HP上(https://yokohamanodenki.jp/)に電源構成比を公表して、再生可能エネルギー電気の比率が確認できるようにしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・一般廃棄物の削減のために、業務時のコピー用紙の裏紙を利用したり、データ共有システムの導入による資料の データ化など、紙資源の削減に取り組んでいます。また、ゴミの分別回収にも力を入れており、ペットボトルのキャップ や古切手の改修を通した途上国への子供たちへワクチンや上履き、鉛筆などの寄付を行っています。
- ・政府が進める地球温暖化防止運動「Fun to Shareキャンペーン」へ参加しています。また、環境推進活動を行うNPO団体への寄付を行い、環境の保全に貢献しています。
- ・環境方針書を定め、継続的な環境保全と改善活動に取り組み、地球環境への負荷低減に努め、社会貢献を目指した企業活動を推進します。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	-	-	-	_
メニューB	ı	ı	-	-	ı	_
メニューC	1	-	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
		-	_		-	_

() -	ロロ書田事を公	CO. HEILIE	*LK*) テ はっ	中心口中(主)
(メニュー	- 別 : 調 寒 谷	COo排出係為	対等に移る	(配組主婦)

2021年度より、トラッキング付き非化石証書を充てた実質再エネ100%電力プランを提供しています。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社吉田石油店 代表取締役 眞鍋和典
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	香川県三豊市詫間町詫間1338-128

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	施しています。また ・その他	、環境負荷の低い	要家へ小売を目的とした 電源調達を検討進めま のデータ提供等を推進	す。

名称		名称	企画室
報告書の		電話番号	0875-83-3050
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0875-56-5351
		電子メールアトレス	love_denki@yoshida-oil.co.jp
	名称		企画室
公表の		電話番号	0875-83-3050
担当部署連絡生	連絡先	ファクシミリ番号	0875-56-5351
		電子メールアトレス	love_denki@yoshida-oil.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	2022 + 00) 01 日 - 2023 中 01) 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にて対応します。【担当】企画室 0875-83-3050

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.332	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.277	0.276	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの 調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電から の購入に努めました。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、	代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工
場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来	たるよう努めました。

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。	(2)	火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。			
自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。			
目在にて火刀発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。	 - 1 ()		
	目社	にて火力発電所を有していないため、熱効率同上の措置及び進捗はありません。	

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

	前々年度			前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-	
メニューB	-	1	1	-	1	-	
メニューC	-	1	-	-	-	-	
	-	1	1				
	-	ı	1				
	-	1	1				
	-	1	1				
	-	ı	1				
	-	ı	ı				
	-	1	1				

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

(法人にあっては名称及び代表者の氏	株式会社クローバー・テクノロジーズ (旧会社名:四つ葉電力株式会社2022年9月7日まで) 代表取締役 淺岡保裕
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪府大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビルディング6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電力小売事業			

	名称		株式会社クローバー・テクノロジーズ 総務部
担当部署連絡先ファクシミリ番		電話番号	06-4393-8301
		ファクシミリ番号	06-4393-8302
		電子メールアトレス	soumu@clover-power.co.jp
	名称		株式会社クローバー・テクノロジーズ 総務部
公表の		電話番号	06-4393-8301
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	06-4393-8302
		電子メールアトレス	soumu@clover-power.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社
		所在地:	大阪市西区新町1-5-7 6階
公表方法		閲覧可能時間	10:00~17:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.476
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.474

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特に	ござい	きか	7	,

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません			
----------	--	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
_	-	0	0.00%	

				ı
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対策	の取組実績、開発の)実績等)	
特にございません				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係る抗	昔置の進捗状況		
火力発電所は所有し	ておりません			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対策	ー の働きかけに係る措	 f置の進捗状況	
特にございません				
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の進	涉状況		
自動車からの温室効	果ガス削減のため会社で使	:用する車2台は低燃	*費車を使用しています	- •

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	ı	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	楽天エナジー株式会社 代表取締役社長 鈴木和洋
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•電気事業法	第二条の二に基づく「/	小売電気事業」を営ん	でおります。

	名称		経営戦略部
報告書の		電話番号	050-5432-5459
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	energy-report@mail.rakuten.com
	名称		経営戦略部
公表の		電話番号	
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	energy-report@mail.rakuten.com

	12/5/25	
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	一 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	担当部署にて適宜開示する

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 手t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	98.10	147.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.498	0.459
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.449	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.499	0.415

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

新たに契約する電源調達に関しては、可能な限り環境負荷の低いものを取り込むようにしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	り実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,469	1.25%	0	0.00%
(FIT電気)	2,469	1.25%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、東京都内に於いて、再生可能エネルギーやFIT電気の買取は実施しておりません。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

利用量	利用率	利用量	利用率	
千kWh)	(%)	(千kWh)	(%)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進3	対策の取組実績、開発の)実績等)	
・現時点で未利用エス	ネルギーの活用実績はタ	無いものの、長期的には	検討していく方針です	o
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
・弊社では発電所を原	所有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る措	置の進捗状況	
へ提供しております。	ス」によりエネルギーの見 関する情報提供、提案	見える化を推進しており、 を実施しております。	月単位ではなく、日々	の電力使用量をお客様
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の)進捗状況		
ム)をご希望されるお ・非化石証書等を利力	客さまに対しては、電気	再生可能エネルギー設備 料金の削減を含めた設し こ再生可能エネルギーの を実施しております。	備導入提案を実施して	おります。

	前々年度			前年	F 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	-	I	-
メニューB	-	ı	-	-	ı	-
メニューC	0.545	0.00%	0.00%	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
						_

(メニュー	- 別調敷後	CO2排出	係数等に	係る取組実績)
---	------	--------	-------	------	---------

非化石証書を購入し、メニューAに調達した電力に対して環境価値を付与しました。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リエスパワー株式会社 代表取締役社長 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)		としての電力小売事業 12月から、工場、ロー	業 ードサイド店舗、事務所:	等へ電力小売を行っ

		名称	業務部
報告書の		電話番号	03-6844-3500
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp
		名称	業務部
公表の		電話番号	03-6844-3500
担当部署連絡先	連絡先	ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp

(-) (- ()()()()()	TO THE TOTAL PROPERTY OF THE P				
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日			
	□ ホームページで公表	アドレス:			
	□窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
公表方法		閲覧可能時間			
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	☑ その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.62	0.63

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.437	0.417
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.682	0.485

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・再生可能エネルギーで発電された電力の購入を実施し、削減目標を達成した。
- ・排出権クレジットの償却を実施したことにより、温対法に基づく調整後排出係数を昨年に引き続き「O」とした。
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	91	6.40%	175	11.50%	
(FIT電気)	91	6.40%	175	11.50%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

・再生可能エネルギーで発電された電力の調達を実施致しております。	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

利用重 (千kWh)	利用率 (%)	利用重 (千kWh)	利用 率 (%)				
0	0.00%	0	0.00%				
(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)							
・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。							
(2) 火力発電所には	おける熱効率の向上に位	系る措置の進捗状況					
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。							
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	昔置の進捗状況				

- ・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。
- 温対法に基づく調整後排出係数が「0」を維持、環境付加価値の高い電力を積極的なPRを実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
- ・自社所有車にエコカーを使用しております。
- ・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	ı	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リエスパワーネクスト株式会社 代表取締役 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)			業 ご場、ロードサイド店舗、	事務所等へ電力小売

	名称		業務部
報告書の	連絡先	電話番号	03-5960-8130
担当部署		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp
		名称	業務部
公表の	連絡先	電話番号	03-5960-8130
担当部署		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアトレス	jukyu@les.co.jp

八古柳即		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.33	5.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.434	0.480
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.379	0.424

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー等CO2排出係数が低い電力の調達に積極的に取り組んでいる小売事業者から電源を調達しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策⊄)取組実績.	開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	11 11 1/2/25 / 1 / 1/3 /	/ 4人/NJL / \ // / / / / / / / / / / / / / / / /	. フロフロマイノヘル気 寸 /

・特にございません。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
- ・自社所有車にエコカーを使用しております。
- ・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	1	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	1	1	1			
	ı	ı	1			
	1	1	1			
	ı	1	1			
	ı	ı	1			
	1	ı	ı			
	1	1	1			

(メニュー別調整領	发CO2排出係数	等に係る取組実	ミ領)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 代表取締役社長 柏木 秀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都江東区大島2-1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	主に新築戸建ZEI いただく代わりに大	太陽光発電システム	E] 光発電システムによる分設置費用を当社で負担 よ電力販売をセットにし	<u>l</u> o

	名称		株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 販売企画部
報告書の	報告書の	電話番号	03-5609-7566
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3636-9566
		電子メールアトレス	ltsptoiawase@lixil.com
		名称	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 販売企画部
公表の	公表の 担当部署 連絡先	電話番号	03-5609-7566
担当部署		ファクシミリ番号	03-3636-9566
		電子メールアトレス	ltsptoiawase@lixil.com

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	電話での問合せに随時対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.29	0.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.471
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.485	0.476

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ZEH住宅における太陽光発電の設置を推進することで、自家消費による系統からの購入電力量の削減及び、余剰電力売電によりCO2排出量の削減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、卒FIT等の買取による再生可能エネルギーの調達・供給はしておりませんが、ZEH住宅における太陽光発電の設置を推進することで、自家消費による系統からの購入電力量の削減及び、余剰電力売電によりCO2排出量の削減に努めています。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

O	0.00%	U	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進が	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
現時点では未利用エ	ネルギーの利用を検討	しておりません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係	系る措置の進捗状況		
自社等で保有する火	力発電所はございません	\sim		
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の気	対策の働きかけに係る拮	造置の進捗状況	
ZEH住宅の普及促進	に努めています。			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置⊄	進捗状況		
社内での省エネルギ に取り組んでおります		ぶ 温度の管理、ノーネクク	タイの実施等による電気	、量削減・空調負荷低減

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社リクルート 代表取締役 北村 吉弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□ 特別高圧	□高圧	② 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業としてます。	.、沖縄、一部離島」	以外の全エリアを対象に	:電気を供給してい

	名称		おみせのでんき produced by Airレジ
報告書の		電話番号	
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	denki_biz@ml.cocorou.jp
	名称		おみせのでんき produced by Airレジ
公表の	連絡先	電話番号	
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	denki_biz@ml.cocorou.jp

公表期間	2022 年 09 月 27 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表 アドレス:
	□ 窓口での閲覧 閲覧場所:
	所在地:
公表方法	閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等) 冊子名:
	入手方法:
	② その他 お問合せに応じて回答いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位: 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.29	0.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.438	0.541

(+1:4:	/0/
把握率	
100.	00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電方法による発電を行っている事業者からの調達書 □ □	引合を高めることを検討した。 □

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)		
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%		
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%		

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後再生可能エネルギー供給を検討予定		
--------------------	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

	0	0.00%	0	0.00%	l
(未禾	川用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発	の実績等)	
未利	用エネルギーを	・利用した発電を行ってい	いる事業者からの調達割	削合を高めることを検討	した。
(2)	火力発電所に	おける熱効率の向上に位	係る措置の進捗状況		
火口口口口口	発電施設を所有	有しないため該当しない。	。 □		
(3)	都内の電気季	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る	世界の准排状況	
マイ・	ページでお客さ	まが電気使用量を数値。無駄の可視化から、節電	とグラフで把握できるよう		
(4)	その他の地球沿	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
営業	車両のEV・HVイ	化、紙媒体の電子化など	ごを全社的に推進してい	్ .	

	前々	年度		前年	F 度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ^注 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh) 再エネ利用 環境価値利用		利用率• 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	-	-	ı	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	-			
		_			_	

(メニ	(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社リケン工業 代表取締役 安達 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	兵庫県神戸市東灘区住吉南町1丁目12番21号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	2.電気工事 JR西日本各駅の 門分野の電気工		沖縄エリア除く)を実施し 情保持、管理など一般電 +・施工	

		名称	株式会社リケン工業 業務課		
報告書の		電話番号	078-855-2806		
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	078-855-2807		
		電子メールアトレス	riken001@riken-kobe.co.jp		
	名称		株式会社リケン工業		
公表の		電話番号	078-855-2806		
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	078-855-2807		
		電子メールアトレス	riken001@riken-kobe.co.jp		

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	TEL:078-855-2806

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.33	1.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.504	0.522

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの調達を検討しておりましたが 市場価格高騰による対応に追われており、具体的には着手できておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達を検討しておりましたが 市場価格高騰による対応に追われており、具体的には着手できておりません。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)	
未利用エネルギーは所有しておりません。	
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況	
火力発電所は所有しておりません。	
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況	
定期的に需要家様に節電を促すチラシを配布しています。 今後も継続していきます。	
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況	
自家消費型太陽光発電システムをお客様に提案しています。	

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	1	1	-	1	-
メニューC	-	1	-	-	-	-
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	1	1			
	-	ı	ı			
	-	1	1			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

特にございません。			

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リコージャパン株式会社 代表取締役 社長執行役員木村 和広
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ビスは、電力料金 な課題にワンストッ メニューもラインア	・使用量の低減。さら ップでお応えします。 ップ。リコージャパン	重に応えてきたリコージャ ちには環境負荷削減なと 再生可能エネルギーの はこのサービスの提供さ づくりに貢献してまいりま	ご、お客様のさまざま 対有効活用を目指した を通じてお客様ととも

		名称	ICT事業本部 スマート&エネルギー事業部 電力ビジネス部
報告書の		電話番号	050-3817-3593
担当部署連絡分		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	
		名称	ICT事業本部 スマート&エネルギー事業部 電力ビジネス部
公表の		電話番号	050-3817-3593
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問合せに応じて個別に対応します。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	28.49	26.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.419	0.398
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.343	0.360

把握率	
100.00%	6

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

複数の再エネメニューを販売することにより、需要家の環境価値を選択する行動が増えると 共に排出係数抑制を促進しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・か ココノコ	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

特になし			

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等	の具体的な利用促進対	†策の取組実績、開発	の実績等)	
特になし				
(2) 火力発電所にお	ける熱効率の向上に係	る措置の進捗状況		
所有する火力発電所に	はございません。			
(3) 都内の電気需要	者への地球温暖化の対	†策の働きかけに係る	措置の進捗状況	
社内向けには再エネ・ エネ・環境価値のセミュ	環境価値の勉強会を実 ナーを開催してお客様 <i>0</i>	Ĕ施してお客様への訴 D環境リテラシー向上	求力向上を図っており と環境配慮メニューの記	ます。お客様に対しては再 斥求を実施しております。
(4) その他の地球温	暖化対策に係る措置の	進捗状況		
減。さらには環境負荷 効活用を目指したメニ	削減など、お客様のさま	ざまな課題にワンストージャパンはこのサー	ップでお応えします。再	, 電力料金・使用量の低 5生可能エネルギーの有 客様とともに環境意識を育

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)							

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リストプロパティーズ株式会社 代表取締役 北見 尚之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	横浜市中区尾上町三丁目35番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売事業を実施し		った需要家などへの小	^売を目的とした電力

		名称	リストプロパティーズ株式会社
報告書の		電話番号	
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	list-denki@list.co.jp
		名称	リストプロパティーズ株式会社
公衣の		電話番号	
		电 叫 田 7	
担当部署	連絡先		

(1) I'V KUUIKII IIVE		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署へ問い合わせ

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.68	0.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.476	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.499	0.525	

(排出係数の削減)	目標達成に向けた	・目休的か対策の) 取組宝繕及び	(その効果)
. 17トロロホ 女X V ノ 日ロガル	ログネリキルメノニロロノノム		/	"

特になし			

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

特になし			

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(土和田ニシップ 然の日午品が利田和米昇菜の南如中徳 朋政の中徳堂)
(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等) 特になし
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電は所有しておりません。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
全ての需要者様に対し使用電力量の可視化が可能となるシステムを導入しております。
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
特になし

	前々年度			前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-	
メニューB	-	1	1	-	1	-	
メニューC	-	1	-	-	-	-	
	-	1	1				
	-	1	1				
	-	1	1				
	-	1	1				
	-	1	1				
	-	ı	ı				
	-	1	1				

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)				

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	リニューアブル・ジャパン株式会社 代表取締役 眞邉 勝仁
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区虎ノ門1-2-8虎ノ門琴平タワー6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	○ 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力) ☑ 低圧((電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	い、再生可能エネル・その他	レギーを電源の主体 ービスとして、30分こ	国、四国、九州エリアにおいて小売供 として運用している。 ごとの使用電力量をお客様が確認す	

		名称	開発本部 プロジェクト推進部
報告書の		電話番号	03-6670-6652
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5510-9087
		電子メールアトレス	RJ_M_denryoku@renewable-japan.com
	名称		開発本部 プロジェクト推進部
公表の		電話番号	03-6670-6652
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5510-9087
		電子メールアトレス	RJ_M_denryoku@renewable-japan.com

(1) I' NULLING BY		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせを受け、開示する

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.73	13.63

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.406	0.466
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.530	0.372

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電の買い取りの継続だけではなく、非化石証書、Jクレジットも積極的に活用した再 生可能エネルギー100%プランを提供した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	1,763	15.14%	2,761	9.44%	
(FIT電気)	1,763	15.14%	2,761	9.44%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

再生可能エネルギーの買い取りを継続した。	
都内への供給量が減少したが・・	

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

	0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギ	一等の具体的な利	用促進対策の取組実績	責、開発の実績等	3)	
未利用エネルギー	ー等を利用した発電	による電気の買取を行	っていない。		
(2) 火力発電所	における熱効率の	向上に係る措置の進捗	状況		
火力発電所を保る	有していない。				
(3) 都内の雷気	需要者への地球温	暖化の対策の働きかけ	に係る措置の進		
お客様用webサー	-ビスにより、使用電	:力量の見える化を図っ 言力使用量について意	ている。		
(4) その他の地	球温暖化対策に係	る措置の進捗状況			
社内での空調の(業務スペース外の	吏用を適度に抑えた)消灯。	- -o			

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	ı	-	-	-	_
メニューC	-	ı	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	1	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			

() -	ロロ書田事を公	CO. HEILIE	*LK*) テ はっ	中心口中(主)
(メニュー	- 別 : 調 寒 谷	COo排出係為	対等に移る	(配組主婦)

非化石証書、Jクレジットの使用をバランスよく行った。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社リミックスポイント 代表取締役 小田 玄紀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区虎ノ門4-3-9 住友新虎ノ門ビル2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	● 無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	「エネルギー使用で 該補助金事業に係 ネルギー使用量を	合理化等事業者支持 におる支援や、EMS、 削減するとともに、当 で、総体的にお客様	氐圧施設への電力の販 爰補助金」におけるエネ LED等の省エネ機器設 主に高圧・特別高圧需要 のエネルギーコスト抑制	マネ事業者として当 设備の導入を通じてエ 要家向けに安価な電

	名称		エネルギー事業部
報告書の		電話番号	03-6303-0328
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアトレス	jukyu@remixpoint.co.jp
		名称	エネルギー事業部
公表の	連絡先	電話番号	03-6303-0328
担当部署		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアトレス	jukyu@remixpoint.co.jp

(1) 1/: (NOUND 1 - 2		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせがあれば対応いたします。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	32.92	37.25

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.451
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.492	0.455

(排出係数の削減)	目標達成に向けた	・目休的か対策の) 取組宝繕及び	(その効果)
. 17トロロホ 女X V ノ 日ロガル	ログネリキルメノニロロノノム		/	"

再エネプランの供給を開始しました。		
-------------------	--	--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	前々年度の実績		の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エス	ネルギーの具	体的な利用	保准対策のI	取組 実績	開発の実績等)
١		17 1 17	コーロン・か ココノコ	MCME/1/1/10/2/2	1人小山 人、小只 、	- DU JU Y Z JC/N見 寸 /

今年度より卒FIT電源の買取を開始しております。	
--------------------------	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(KVVII)	(/0)	(KVVII)	(/0)	
0	0.00%	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	の実績等)	
実績はありません。				
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
・火力発電所を保有し	していないため、熱効率	の向上に係る処置は未	実施です。	
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係るキ		
お客様自らの使用電していただいておりま		できるシステム(REMS)を	を提供することにより、現	在の電力使用量を把握
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
・エネマネとしてEMSc ルギーによる発電から	の導入やLEDへの変更 らの調達、または同発電	促進、社用車として水素 設備の保有を検討して	そ自動車を利用していまおります。	す。また、再生可能エネ

	前々	年度		前年		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	-	-	-	-	-	_
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	-	-	0.495	0.00%	0.00%
	-	-	1			
	-	-	1			
	-	ı	-			
	-	ı	-			
	-	1	-			
	-	ı	-			
	-	ı	-			

/	(-1-	ロロ書田事を公	CO2排出係	米んなリアはフ	時を中体
(メニュー	- 511 記問 墨冬 7分	(二(1)2羽E出水浴	数等に多ん	、117 3日 主 3亩)

田ヶ	シプラ	/の供給	より間かり	生1	+-
一一	ホ ノラ	/ (/)´ 		- 41	11.

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社LinkLife 代表取締役 織田 晃宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都品川区東五反田1丁目2番33号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ウォーターサーバ	こよる電気通信事業 一の販売・取次業務 -の供給業務及び仲	Î	

		名称	OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
報告書の		電話番号	070-1735-7196
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5798-9892
	·		
	名称		OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
公表の		電話番号	070-1735-7196
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5798-9892
		電子メールアトレス	

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	✓ ホームページで公表	アドレス: https://eleno.jp/
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	□その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.01	3.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.471	0.479
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.499	0.494

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーや温室効果ガスの排出係数の小さい電源を優先して調達検討したが、 調達元と交渉決裂し、導入には至らなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

担当部署にて、再生可能エネルギーや温室効果ガスの排出係数の小さい電源を優先して調達検討します。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

	0	0.00%	0	0.00%	
(未利用	月エネルギー等	等の具体的な利用促進	生対策の取組実績、開発 の	の実績等)	
未利用	エネルギーに	よって発電された電源	iの、買取提案を受けた際	なには前向きに検討する	
(2) 火	力発電所に	おける熱効率の向上に	係る措置の進捗状況		
弊社で	は自社発電所	斤はございません			
(3) 都	3内の電気需導)対策の働きかけに係る 	昔置の進捗状況	
FIT又的	t卒FIT電気の)買取検討			
(4) そ	の他の地球沿	温暖化対策に係る措置	の進捗状況		
社内での	のクールビズ(の推進、事務所のLED	化検討		

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	_
メニューC	-	1	-	-	1	-
	1	1	1			
	-	ı	-			
	-	1	1			
	-	1	-			
	-	1	-			
	1	1	1			
	1	1	1			

() -	ロロ書田事を公	CO. HEILIE	*LK*) テ はっ	中心口中(主)
(メニュー	- 別 : 調 寒 谷	COo排出係為	対等に移る	(配組主婦)

現状グリーンメニュー設定無。メニュー検討中。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社ルーク 代表取締役 遠藤 健治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市神奈川区平川町10-12

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 中小企業や個人 ております。・光コラボレーショ	、宅といった需要家/ ン事業	OA機器の販売をしてお への小売を目的とした電 への光コラボレーション	

	名称		管理部
報告書の	連絡先	電話番号	045-488-3008
担当部署		ファクシミリ番号	045-491-6911
		電子メールアトレス	denki@rook.co.jp
	名称		管理部
公表の	連絡先	電話番号	045-488-3008
担当部署		ファクシミリ番号	045-491-6911
		電子メールアトレス	denki@rook.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社4F
		所在地:	神奈川県横浜市神奈川区平川町10-12
公表方法		閲覧可能時間	9:00~18:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	2.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率

100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.486
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.430

(批出核粉の割)試日	海送は17点14を目	体的お対策の取集	1実績及びその効果)
(排山)你毅少門,侧目	保 連 风 に 凹 け た 呉	14年リス刈 水り 収	1天順及いての別末)

FIT非化石証書の購入、	、再エネメニュープラン利用ユーザーのCO2排出係数を	と0に

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	1	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

特にございません			
----------	--	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

				İ
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進対策	その取組実績、開発の)実績等)	
特にございませんでし	.た。 			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に係る	措置の進捗状況		
火力発電所を有して:	おりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の対策	その働きかけに係る措		
特に実施しておりませ	<u>せ</u> んでした。			
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の進	步状況 		
特に実施しておりませ	せんでした。			

	前々年度			前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)	

特に実施しておりませんでした。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社Looop 代表取締役社長 中村創一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都台東区上野3丁目24-6 上野フロンティアタワー22階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	○ 無		
都内供給区分	☑特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・自社太陽光発電 ・独立型太陽光発 ・自然エネルギーを ・損害保険代理店 【取扱保険会社】三 ・電力小売事業	所の設置・管理 電システムと周辺機 ・使用した商品の企	以 以 以 以 以 以 以 以	

名称		名称	電力事業本部電力調達部需給取引課電源企画チーム
報告書の		電話番号	03-5846-2325
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアトレス	ppsjyukyu@looop.co.jp
	名称		電力事業本部電力調達部需給取引課電源企画チーム
公表の		電話番号	03-5846-2325
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアトレス	ppsjyukyu@looop.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日	
	✓ ホームページで公表	アドレス: https://looop.co.jp/	
	□窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
公表方法		閲覧可能時間	
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	119.39	63.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.461	0.161
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.588	0.263

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社所有の太陽光発電所や風力発電所から電力調達を行うことで、出来る限り、再生可能エネルギーを確保した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	8,609	3.32%	22,275	5.67%	
(FIT電気)	8,594	3.32%	6,817	1.73%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社太陽光発電所からの電力調達は行っていないが、他社所有の発電所から再生可能エネルギーの調達を行っている

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特になし
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
自社で保有する火力発電所はない。
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■低圧電力供給の料金プランにて基本料金を0にし完全従量制を採用することで、一般需要家に対して省エネのインセンティブが働くようにしている

- ■家庭向け太陽光発電システムの販売にてFIT価格よりも高い余剰買取プランを提示することでシステムの導入を促し、再生可能エネルギーの普及を促進している
- ■主に家庭向けの太陽光発電を設置、あるいは今後設置予定の需要家に対して、余剰買取、蓄電池併設、電力供給をセットにしたスキームの開発を完了した
- ■電力需要ピーク期には節電を目的とした新サービスを実施。 節電量に応じたインセンティブを付与することで省エネ行動を促している
- (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社は、太陽光発電等、再生可能エネルギーによる発電システムを温室効果ガスの削減効果の大きい環境配慮型商品と捉えるとともに、再生可能エネルギーを主要電源の一つとする電力小売事業も同じく温室効果ガス削減効果の大きい環境配慮型サービスと捉えて

おり、その売上計画とリンクしたCO2削減目標を設定して温暖化対策に取り組んでいる

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	0.349	50.00%	50.00%	0.349	100.00%	19.40%
メニューC	0.354	35.00%	35.00%	-	-	-
メニューD	0.382	0.00%	0.00%	0.302	100.00%	30.02%
メニューE	-	-	-	0.216	100.00%	49.88%
メニューF	-	-	-	0.494	0.00%	0.00%
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	1
メニューJ	0.489	0.00%	0.00%	-	-	-

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

メニュー別排出係数『eneco』のリリースを行った。 https://looop-denki.com/eneco/

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社レクスポート 代表取締役 粟田省三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県川崎市宮前区宮崎2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	有	○ 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	□ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	弊社は、株式会社」 連会社(高圧)に対		の株式会社パスポートの E施しております。)業務スーパーや関

	名称		株式会社レクスポート 環境エネルギー事業本部 事業開発第3部 小売電気事業係
報告書の		電話番号	044-863-6152
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	044-863-6153
		電子メールアトレス	info@r-epco.co.jp
	名称		株式会社レクスポート 環境エネルギー事業本部 事業開発第3部 小売電気事業係
公表の		電話番号	044-863-6152
担当部署連絡	連絡先	ファクシミリ番号	044-863-6153
		電子メールアトレス	info@r-epco.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日	\sim	2023 年	07	月	31	目
	□ ホームページで公表	アドレス:						
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社					
		所在地:	神奈川県川崎	f市宮前区宮崎2	-6-10宮崎	奇台ガ	ーデン	オフィス2階
公表方法		閲覧可能時間	9:00-17	:00				
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:						
		入手方法:						
	□その他							

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.89	0.72

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.470	0.489
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.454	0.481

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今年度については、弊社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、 調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度	の実績
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今年度については、親会社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(0.00%	0	0.00%			
(未利用エネルギー	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	の実績等)			
現在、弊社では未利	現在、弊社では未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給について検討しておりません。					
(2) 火力発電所に	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況				
現在、弊社では火力	7発電所の検討はしてお	りません。				
(3) 都内の電気需	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る技	#置の進捗状況			
負荷率平準化を促え	進するため、夜間電力等	の料金メニュー作成を核	試しております。			
(4) その他の地球	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況				
・請求書等の書類の ・弊社の業務内にお	電子化を検討中。 ける紙利用の改善を通し	ンて、ごみ排出量削減 を	検討中。			

	前々年度			前年	F度	
項目	調整後CO2排出係数 (kg-CO2/ kWh) 再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%) 調整後CO2排出係数 (kg-CO2/ kWh)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ ⁵ 環境価値	利用率•利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	ı	-	-	1	_
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			

(メニュー別調整	後CO2排出係数等)	に係る取組実績)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	レネックス電力合同会社 職務執行者 石井 鉄也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区芝四丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	太陽光発電機器 製造・設計・販売・ ・CO2排出権に関		ルギーシステム及び住: 理・撤去等のサービス、 代行	

	名称		レネックス電力合同会社
報告書の		電話番号	03-5441-5916
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
	電子メールアトレス		
		名称	レネックス電力合同会社
v + 6			
公表の		電話番号	03-5441-5916
公 表 の担当部署	連絡先	電話番号 ファクシミリ番号	03-5441-5916

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	お問合せをいただいた際に開示

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.468
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.393

把握率	
100.009	6

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・グループ会社内の小規模太陽光発電所からの調達を検討しておりましたが、実績はございません。・非化石証書の購入により、排出係数削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社は家庭用/産業用それぞれの太陽光発電システム無償設置事業をご提案しております。

・当社の電力メニューは非化石証書付のメニューとなっております。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

-	_	0	0.00%	
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用促進	対策の取組実績、開発の	D実績等)	
・未利用エネルギー等	穿の利用実績はござい 。	ません。		
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向上に依	系る措置の進捗状況		
・弊社は火力発電所を	を所有しておりません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖化の	対策の働きかけに係る指	持置の進捗状況	
		ステム無償設置事業を抜 への取組に活用できる		リ滅に貢献いたしました。 て電気使用量データを
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る措置の	の進捗状況		
・クールビズ・ウォーム	ビズや退室・退勤時の	電気消灯等を励行し、貿	5電に取り組んでおりま	す。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	-	-	-	_
メニューB	ı	ı	-	-	ı	_
メニューC	1	-	-	-	-	_
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
	-	-	-			
	1	-	-			
		-	_		-	_

(メニュー別調整後	700排出区粉笙/	ァ 伛 ス 町 細 宝 縖)

・非化石証書を購入し環境価値を付与しましたが、メニュー別ではなく単一のメニューで実施いたしました。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	株式会社LENETS 代表取締役 篠田 光宏	
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	長野県長野市丹波島2-9-10	

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 応援でんき®という しています。	う名称で一般家庭や	法人などの需要家への	電力小売事業を実施

	名称		株式会社LENETS
報告書の		電話番号	050-5370-3804
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@lenets.co.jp
	名称		株式会社LENETS
公表の		電話番号	050-5370-3804
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@lenets.co.jp

公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	一 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	電話による問い合わせに対応します

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %) 把握率 100.00%

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.503	0.489
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.448	0.433

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを利用した電源調達の検討、非化石証書の購入の検討をしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績 前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電などの再生可能エネルギーを利用した電源調達の検討をしましたが、実際の調達には至りませんでした。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

Ü		0.00%	0	0.00%
(未利用エネルギー等	等の具体的な利用	用促進対策の取組実績	賃、開発の実績等)	
具体的な取組実績は	ありません。			
(2) 火力発電所にお	おける熱効率の向	7上に係る措置の進捗	 伏況	
火力発電所を所有し	ていません。			
(3) 都内の電気需要	要者への地球温暖	爰化の対策の働きかけ	に係る措置の進捗状	況
電力使用状況をWEB て節電に取り組みや [・]	3上の需要家のマ すくしています。	イページから確認でき	るようにし、「30分値」	、「日別」、「月別」ごとにグラフにし
(4) その他の地球温	温暖化対策に係る	が措置の進捗状況		
社内のクールビズ、ウ	7ォームビズを奨励	动し、冷暖房を適切に値	吏用することで社内の	節電に取り組んでいます。

	前々	年度		前年	F度	
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネラ 環境価値	利用率· 利用率(%)	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネジ 環境価値	利用率· 利用率(%)
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)
取組実績はありません。

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	レモンガス株式会社 代表取締役 赤津 欣弥
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□ 高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業弊社は、家庭用やを実施しています		要家などへの小売を目的	りとした電力小売事業

		名称	エネルギーソリューション部 電気事業推進室
報告書の		電話番号	03-5462-3269
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5462-3259
		電子メールアトレス	info-electrical-dept@lemongas.co.jp
	名称		エネルギーソリューション部 電気事業推進室
公表の		電話番号	03-5462-3269
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5462-3259
		電子メールアトレス	info-electrical-dept@lemongas.co.jp

(1) IV (NULL HALL		
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	問い合わせ時に個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 壬t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	項目前々年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.460
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.404

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

仕入先の計画は利用拡大で	す	

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%	
(FIT電気)	-	-	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし		

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
-	-	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
なし
(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
火力発電所を保有しない
(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
検討中
(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
検討中

	前々年度		前年度			
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	1	ı	ı	-	-	_
メニューC	-	-	-	-	-	-
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	1	-	1			
	-	-	-			

(メニュー別調	l整後CO2排出係数	等に係る取組実績	責)		
なし					

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	綿半パートナーズ株式会社 代表取締役 野原 勇
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	長野県飯田市北方1023番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	〇 有	● 無		
都内供給区分	□特別高圧	□高圧	□ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・当社グループのき・プライベートブラン・ECサイトの運営・当社グループのき・小売電気事業中部電力、東京	ンド商品の開発販売促進	業員に対し福利厚生とし	て電力を供給

	名称		綿半パートナーズ株式会社
報告書の 担当部署 連		電話番号	03-3341-2766
	連絡先	ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	denryoku@watahan.co.jp
	名称		同上
公表の	公表の 担当部署 連絡先	電話番号	同上
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	同上

公表期間	2022 年 08	月 01 日	~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:	
	☑ 窓口での閲覧	閲覧場所:	綿半パートナーズ株式会社 東京事業所
		所在地:	東京都新宿区四谷一丁目4番地
公表方法		閲覧可能時間	平日10:00~15:00
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.08	0.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.502	0.522

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPX以外からの調達を検討中

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在検討中				
-------	--	--	--	--

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

		0	0.00%	0		0.00%	
(未利用コ	エネルギー	・等の具体的な	利用促進対策の取組	組実績、開発の	の実績等)		
特にありま	きせん						
(2) 火力	発電所に	おける熱効率の	り向上に係る措置の	進捗状況			
火力発電	所は保有	しておりません					
(3) 都内	の電気需	· ・要者への地球	温暖化の対策の働き	きかけに係る指			
すべての:	需要家に	対し、30分単位:	で電力の使用状況	を確認できるV	VEBシステムを提	:供しています。 できていると考えており	ます。
(4) その	他の地球	温暖化対策に位	系る措置の進捗状況	₹.			
弊社事業	所におい	て、引き続き、照	段明・空調等の節電(に努めていま	f .		

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	1	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)						
特にありません						

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ワタミエナジー株式会社 代表取締役 高橋 雅彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都大田区羽田1丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	高圧	低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	ワタミエナジー株式会を事業を行っています。 1.再生可能エネルギー風力発電・太陽光(秋日との)をである。また、2021年のでは、また、2021年のでは、また、2021年のでは、また、2021年のがでは、また、2021年のができる。「本の人は、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	事業 帯の開発・運転管理、 日県)、ルーフソーラー 下度から九州の臼杵 で、オフィスビル等の付 社は、需要家PPSとし でんきの見える化シス 改善に活用してきましてきまし 」取り組みを開始。ま ラン」の提案・供給を	、その他再生可能エー5拠点、メガソーラ・ 市でバイオマス発電 他、自治体施設、一 して省エネに取り組ステム」を2004年7月 した。2020年度より「 た、RE100や排出係 開始しています。	ネルギーの開発なー2プロジェクトに関 を開始してます。 般家庭等にも電気 んで参りました。グ 〜約300店舗に導 売上の1%を再生 、数ゼロの達成に活

	名称		電力事業部
報告書の	連絡先	電話番号	03 - 5737 - 2816
担当部署		ファクシミリ番号	03 - 5735 - 6636
		電子メールアトレス	info-pps@watami.net
	名称		電力事業部
公表の	連絡先	電話番号	03 - 5737 - 2816
担当部署		ファクシミリ番号	03 - 5735 - 6636
		電子メールアトレス	info-pps@watami.net

(-) (-) (-)		
公表期間	2022 年 09	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑ その他	担当部署にお問い合わせください。

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.84	7.80

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO ₂ 排出係数	0.450	0.450	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.505	0.487	

把	屋率
	100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT非化石証書の購入による排出係数削減。また、2020年度から北海道しろがねダムの非FIT電源と相対契約を締結、この非FIT非化石証書を取得しています。

更に自グループの再エネ電源からの電力買取は継続しており、排出係数低減化に取り組んでおります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	850	4.33%	706	4.08%	
(FIT電気)	850	4.33%	706	4.08%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー100%の電力プランの提供を開始しております。2021年で拠点数も増加傾向にあり、 今後も再エネプランの拡充に努めます。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

2020年度より「売上の1%を再エネ電源に投資」し、すでにある電力を使用すると同時に、再エネ電力電源を追加し、量の底上げに寄与しております。また、2020年度より、大分県臼杵市で得られた木材を利用した、バイオマス発電事業を開始し、地域へ供給をしております。

また、岩手県陸前高田市のオワタミオーガニックランドにてソーラーシェアリングを建設。地域での地産地消を支援しております

更に、社内では下記により省エネに努めます。

- ・5月~10月のクールビズの実施による、空調に使用する電力の低減。
- ・キャノピースイッチを用いた、不必要照明の消灯による消費電力の削減。

	前々	年度		前年度		
項目	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	100.00%	0.10%	-	-	_
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.492	0.00%	0.00%	-	-	-
	-	-	1			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	-			
	-	-	1			
	-	-	1			
		-	-			_

(メニュー別調整を	发CO2排出係数等	等に係る取組実	:額)		

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏 名)	ワンワールドエナジー株式会社 代表取締役 若濱 真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有	無		
都内供給区分	□特別高圧	□ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•電力小売事業			

	名称		ワンワールドエナジー株式会社
報告書の	連絡先	電話番号	03-6821-0019
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@oneworld-energy.co.jp
	名称		ワンワールドエナジー株式会社
公表の	連絡先	電話番号	03-6821-0019
担当部署		ファクシミリ番号	
		電子メールアトレス	info@oneworld-energy.co.jp

	. = 0,0 1=.	
公表期間	2022 年 08	月 01 日 ~ 2023 年 07 月 31 日
	□ ホームページで公表	アドレス:
	□窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
公表方法		閲覧可能時間
	□ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	☑その他	問合せに対し個別に対応

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.02	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.451
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.504	0.421

把握率
100.00%

(排出係数の削減)	標達成に向けた	- 具体的お対策の) 取組宝績及び	バスの効果)
しわた ロゴカマ 女父 マフ 日リカウム ヒ	コ /元 手 /) (/) 日 /) / / .		/	ハー マンメルスピル

特にありません。			

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%	
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%	

(再生可能エス	ネルギーの」	具体的な利	用促准対策∅)取組実績、	. 開発の実績等)
١		17 1 4/2	マーナーリー・	1) 1 NC X = / 1 / N v	ノ ガスルユノヘル只ヽ	こりほフロッと ノヘル貝 マチノ

特にありません。			
----------	--	--	--

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度	の実績
利用量 (千kWh) 利用率 (%)		利用量 (千kWh) 利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の)具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)
特にありません。	
(2) 火力発電所におけ	る熱効率の向上に係る措置の進捗状況
発電所を保有しておりま	せん。
(3) 都内の電気需要者	「への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況
特にありません。	
(4) その他の地球温暖	化対策に係る措置の進捗状況
特にありません。	

	前々	年度		前年度		
項目	項目 調整後CO ₂ 排出係数 再工ネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再工ネ利用率· 環境価値利用率(%)		
メニューA	1	-	_	-	-	_
メニューB	1	1	-	-	1	-
メニューC	1	1	-	-	1	-
	1	ı	-			
	1	-	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	ı	ı	-			
	1	ı	-			
	1	ı	-			

	(メニュー別調整	後CO2排出係数等に	(係る取組実績)		
41.5.2.3.3.3.3.3					
特にありません。	特にありません。				